きらっと☆とよかわっ！

豊川市シティセールス戦略プラン

２０１６　〉〉　２０２５
平成２８年度～令和７年度

令和６年度　取組状況報告書

令和７年８月

企画部元気なとよかわ発信課

取組状況（令和６年度）

基本方針１　わがまちの魅力をいっぱい発信します

大作戦１　わがまち発信大作戦

凡例

記号	意味
・・・	継続
≫≫≫	実施（取組開始）
≪≪≪	完了
———	検討・調整・準備
—	未実施

作戦１　いろいろ発信作戦

取組名	主管組織	進捗状況（実績）									
		H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
トップセールス	秘書課、企業立地推進課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
とよかわ広報大使制度の活用	元気なとよかわ発信課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
ふるさと観光大使との連携	商工観光課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
いなりん宣伝部長兼おもてなＣ部長、いなりコ宣伝部特命課長、イナリソ宣伝部特命係長の活用	元気なとよかわ発信課、商工観光課、経営課、議事課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
首都圏などの市外におけるプロモーション活動	元気なとよかわ発信課、商工観光課、農務課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
特産品ギフトカタログの作成	農務課、商工観光課	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
旅行会社と連携したとよかわ堪能ツアーの実施	商工観光課	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
とよかわ応援寄附制度に関する情報発信	元気なとよかわ発信課		≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
広報とよかわ「モノ・ヒト・シゴト」の作成	秘書課				≫≫≫	・・・	・・・	・・・	≪≪≪	≪≪≪	
選挙啓発はがき及び投票済証による市内の名所名物の発信	選挙管理委員会（行政課）								≫≫≫	・・・	
医療・健康に関する講演会の実施	市民病院経営企画室								≪≪≪	≪≪≪	
オリジナルフレーム切手の発行	商工観光課							≫≫≫	≪≪≪	≪≪≪	
広報とよかわ「トヨカワdeハジメル」の作成	秘書課									≫≫≫	

作戦２　よく見える発信作戦

取組名	主管組織	進捗状況（実績）									
		H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
イメージカラーや定型デザインの活用	秘書課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
市ホームページの充実	秘書課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
ＳＮＳなどの多様な広報媒体の活用	元気なとよかわ発信課、情報政策課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
民間情報誌との協働広報の実施	商工観光課、秘書課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
動画による情報発信	元気なとよかわ発信課、中央図書館	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
市民公開型ＧＩＳの活用	情報政策課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
サイン・デザインマニュアル（豊川市）に基づく施設案内用標識の整備	商工観光課、企画政策課、市民協働国際課、道路河川管理課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	—	・・・	
市役所全職員の広報パーソン化	元気なとよかわ発信課、人事課	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
シティセールスウェブサイトの整理	元気なとよかわ発信課	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
広報部門の機能強化	秘書課	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
図書館コラボ展示・コラボイベントの実施	中央図書館	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
市内公共交通情報の提供	市街地整備課	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
市制施行８０周年記念キャッチフレーズとロゴによるＰＲ	企画政策課							≫≫≫	≪≪≪	≪≪≪	
民間事業者などとの連携による市制施行８０周年記念事業の情報発信	企画政策課							≫≫≫	≪≪≪	≪≪≪	

基本方針２　わがまちを好きな人の輪を広げます

大作戦２　わがまち大好き大作戦

凡例

記号	意味
・・・	継続
≫≫≫	実施（取組開始）
≪≪≪	完了
———	検討・調整・準備
—	未実施

作戦１　わがまち学ぼう作戦

取組名	主管組織	進捗状況（実績）									
		H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
市民向け観光イベントの実施	商工観光課、文化振興課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
とよかわ観光ものしり検定の実施	商工観光課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	≪≪≪	≪≪≪	
新版豊川の歴史散歩の活用	生涯学習課、中央図書館	———	———	———	———	———	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	
魅力再発見イベントの開催	商工観光課、生涯学習課、文化振興課	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
特色あるプラネタリウムの活用	中央図書館	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
わがまちの防災を学ぼう作戦	危機管理課					≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	
とよかわブランドのＰＲ	商工観光課									≫≫≫	

作戦２　わがまち輪となろう作戦

取組名	主管組織	進捗状況（実績）									
		H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
イベントサポート制度の実施	元気なとよかわ発信課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
市民から提供された写真や動画の配信	秘書課、元気なとよかわ発信課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
観光ボランティアの人材育成	商工観光課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
交流イベントの開催	商工観光課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
広域連携による観光ＰＲ	商工観光課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
シティセールス戦略プランの周知	元気なとよかわ発信課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
とよかわファンクラブの創設	元気なとよかわ発信課		———	———	———	———	———	———	———	———	
ｅーモニター制度の実施	秘書課	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
新たなシティセールスグッズなどの作成	元気なとよかわ発信課、市民課		≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
医療安全川柳の実施	市民病院医療の質・患者安全推進センター			≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	

基本方針３　わがまちのブランド力を高めます

凡例

記号	意味	記号	意味	記号	意味
・・・	継続	≪≪≪	完了	―	未実施
≫≫≫	実施（取組開始）	―――	検討・調整・準備		

大作戦３　わがまち魅力アップ大作戦
　作戦１　魅力掘り起こし作戦
　作戦２　魅力組み合わせ作戦
　作戦３　魅力磨き上げ作戦
　作戦４　魅力際立たせ作戦

■５つの分野に整理
①歴史・文化芸術のバリューアップ、②スポーツのパワーアップ、③祭り・イベントのショウアップ、
④環境・自然のウェイクアップ、⑤産業・都市基盤のグロウアップ

①歴史・文化芸術のバリューアップ

取組名	主管組織	進捗状況（実績）									
		H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
地域資源をつなぐ街道紹介	商工観光課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
歴史的価値のある神社仏閣の物語性を加えたＰＲ	商工観光課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
身近な文化財（国分寺、国分尼寺等）の活用	生涯学習課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
伝統芸能の伝承への支援	生涯学習課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
パワースポットの紹介	商工観光課	―――	―――	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
豊川海軍工廠平和公園の活用 【旧（R1変更）：平和公園（仮称）の整備】	生涯学習課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
質の高い公演、展覧会の開催	文化振興課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
文化人、芸術家との連携	文化振興課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
大橋屋（旧旅籠鯉屋）の活用	生涯学習課				≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
平和の語りべ動画の紹介	平和都市推進協議会（行政課）								≫≫≫	・・・	

②スポーツのパワーアップ

取組名	主管組織	進捗状況（実績）									
		H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
高校駅伝への支援	スポーツ課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
プロバスケットボールチームとのコラボレーション	スポーツ課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
トップアスリートとの連携	スポーツ課	―――	―――	―――	―――	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	
パブリックビューイングの開設	スポーツ課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
スポーツイベントの開催支援【旧（R2変更）：各種スポーツ大会の誘致・開催】	スポーツ課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
スポーツ公園の整備	公園緑地課	・・・	・・・	≪≪≪	≪≪≪	≪≪≪	≪≪≪	≪≪≪	≪≪≪	≪≪≪	
陸上競技場（第３種公認競技場）　の有効活用	スポーツ課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
総合型地域スポーツクラブの設立育成	スポーツ課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
スポーツ・文化活動等合宿支援事業の実施 【旧（R5変更）：スポーツ合宿支援事業の実施】	商工観光課				≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
都市対抗野球大会へ出場する豊川市代表チームへの支援	スポーツ課								≫≫≫	・・・	
豊川市スポーツ協会記念式典	スポーツ協会（スポーツ課）								≪≪≪	≪≪≪	
オーエスジードリームコート豊川（豊川公園庭球場）オープン記念事業の開催	スポーツ課								≪≪≪	≪≪≪	
宝くじスポーツフェアドリームベースボールの開催	スポーツ課								≪≪≪	≪≪≪	

③祭り・イベントのショウアップ

取組名	主管組織	進捗状況（実績）									
		H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
市民まつり（おいでん祭、輝まつり）の充実 【旧(R6変更):市民まつり(おいでん祭、手筒まつり)の充実】	商工観光課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
地域のイベントへの支援	都市計画課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
地域の祭りの情報発信	商工観光課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
食品製造企業と連携したイベント開催	商工観光課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
ＮＨＫ「民謡魂　ふるさとの唄」公開収録の実施	企画政策課								≪≪≪	≪≪≪	
おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネ！小劇場」の開催	企画政策課								≪≪≪	≪≪≪	
赤塚山公園３０周年記念事業の実施	公園緑地課								≪≪≪	≪≪≪	
ふれあい交流会館リニューアルＰＲ事業の実施	商工観光課								≪≪≪	≪≪≪	

④環境・自然のウェイクアップ

取組名	主管組織	進捗状況（実績）									
		H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
山、川、海の観光資源としての活用	商工観光課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
河川と三河湾の資源活用	商工観光課	———	———	———	———	———	———	≫≫≫	・・・	・・・	
桜並木の育成保存	道路河川管理課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
巨木や名木の愛護啓発	生涯学習課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
赤塚山公園の充実	公園緑地課	———	———	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
市民協働による自然環境の保全	環境課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
アダプトプログラムによる環境美化と緑化推進	道路河川管理課、公園緑地課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	

⑤産業・都市基盤のグロウアップ

取組名	主管組織	進捗状況（実績）									
		H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
地産地消、６次産業化による農業振興	農務課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
まちづくりと連動した商業振興	商工観光課、都市計画課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
企業誘致による工業振興	企業立地推進課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
大学との連携によるまちづくり	企画政策課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
新たな豊川ブランドの創出	商工観光課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
公共交通機関を利用したウォーキング	商工観光課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
２つの高速道路インターチェンジの優位性をＰＲ	企業立地推進課、商工観光課	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
公共機能が充実した複合商業施設プリオのＰＲ	子育て支援課、市民課、市民協働国際課、人権生活安全課、商工観光課、都市計画課、生涯学習課	≫≫≫	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	
中心市街地安全で安心なおもてなし空間整備	都市計画課				≫≫≫	≪≪≪	≪≪≪	≪≪≪	≪≪≪	≪≪≪	
豊川稲荷御開帳に向けた基盤整備	都市計画課、市街地整備課、公園緑地課、道路河川管理課								≫≫≫	・・・	

開始数（戦略プラン策定時）	55	（単位：事業）								
取組総数	66	69	70	74	75	75	78	90	92	
前年度との増減 （H28は開始数との増減）	11	3	1	4	1	0	3	12	2	

（単位：事業）

		継続・完了 ①	実施（取組開始） ②	検討・調整・準備 ③	未実施 ④	取組済／取組総数 （①＋②）／取組総数	取組率 （%）
進捗状況（実績）	平成２８年度	50	11	5	0	61 ／ 66	92.4
	平成２９年度	61	2	6	0	63 ／ 69	91.3
	平成３０年度	63	3	4	0	66 ／ 70	94.3
	令和　元年度	66	4	4	0	70 ／ 74	94.6
	令和　２年度	70	2	3	0	72 ／ 75	96.0
	令和　３年度	72	1	2	0	73 ／ 75	97.3
	令和　４年度	73	4	1	0	77 ／ 78	98.7
	令和　５年度	84	4	1	1	88 ／ 90	97.8
	令和　６年度	89	2	1	0	91 ／ 92	98.9
	令和　７年度					／	

基本方針１　わがまちの魅力をいっぱい発信します

多くの人にわがまちを「知ってもらう」ため、様々な地域資源や取り組みを豊川市の魅力として捉え、市内外へ積極的に情報発信します。

■進捗状況（令和6年度実績）

作戦名	取組総数	取組済数	取組率
作戦１　いろいろ発信作戦	13	13	100.0%
作戦２　よく見える発信作戦	14	14	100.0%
計	27	27	100.0%

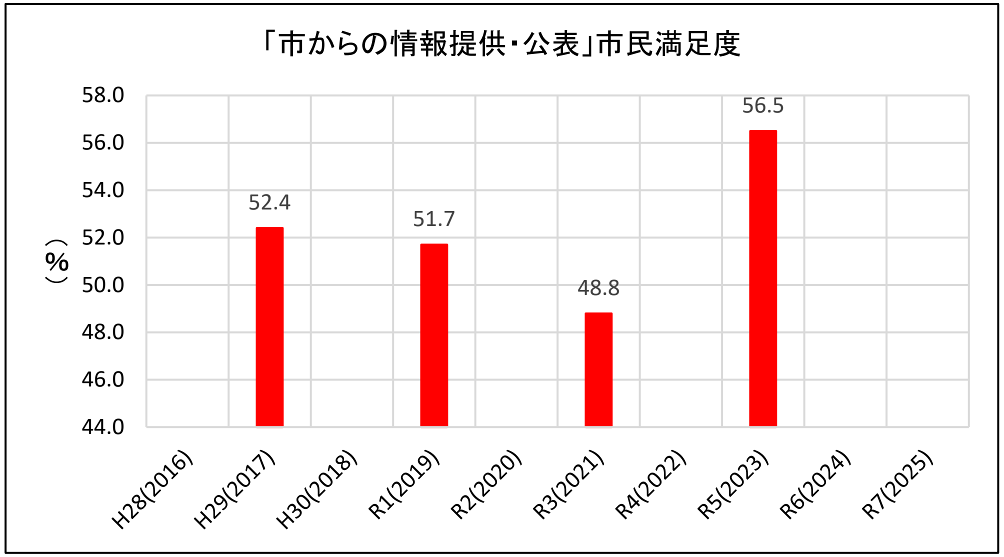
取組済数（取組のうち「継続」・「完了」・「実施（取組開始）」の合計）									
H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
19	20	20	21	21	21	22	26	27	

■評価指標と実績（視点：情報発信に対する市民の満足度）

評価指標名	出典
「市からの情報提供・公表」市民満足度 「満足」「まあ満足」と回答した市民の割合※	市民意識調査（2年に1回実施）

※無回答を除く

実績（単位：%）									
H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
	52.4		51.7		48.8		56.5		



基本方針２　わがまちを好きな人の輪を広げます

多くの人にわがまちへの「興味を持ってもらう」ため、地域資源や取り組みの魅力を知ってもらいながらおもてなしの心を広め、豊川市のことを好きな人の輪を広げます。

■進捗状況（令和6年度実績）

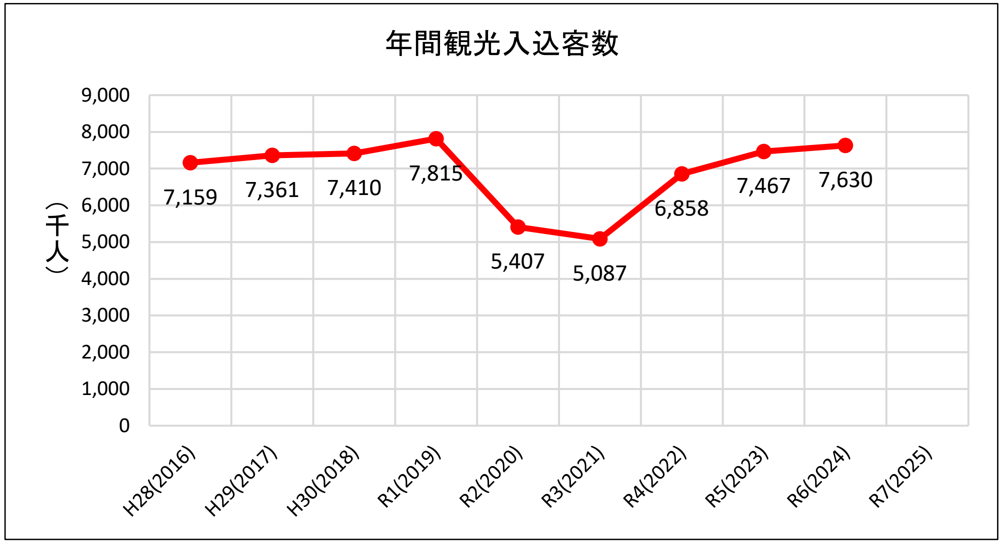
作戦名	取組総数	取組済数	取組率
作戦１　わがまち学ぼう作戦	7	7	100.0%
作戦２　わがまち輪となろう作戦	10	9	90.0%
計	17	16	94.1%

取組済数（取組のうち「継続」・「完了」・「実施（取組開始）」の合計）									
H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
11	12	13	13	14	15	15	15	16	

■評価指標と実績（視点：豊川市に興味を持ち、訪れる人口）

評価指標名	出典
年間観光入込客数	愛知県観光レクリエーション利用者統計

年別実績（単位：千人）									
H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
7,159	7,361	7,410	7,815	5,407	5,087	6,858	7,467	7,630	



基本方針３　わがまちのブランド力を高めます

多くの人にわがまちを「選んでもらう」ため、様々な分野の地域資源や取り組みの魅力を感じてもらえるよう工夫をし、豊川市のブランド力を高めます。

■進捗状況（令和6年度実績）

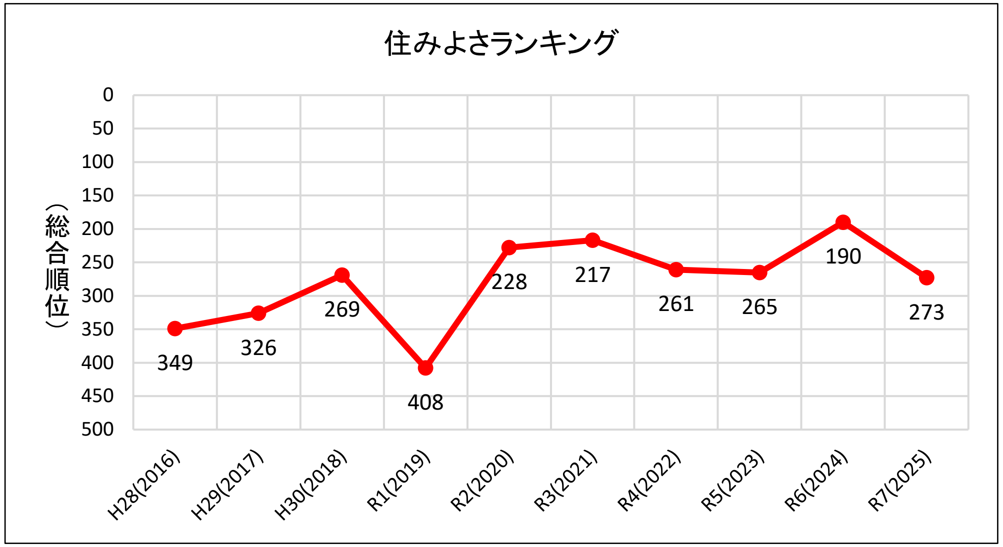
作戦名※1	取組総数	取組済数	取組率
①歴史・文化芸術のバリューアップ	10	10	100.0%
②スポーツのパワーアップ	13	13	100.0%
③祭り・イベントのショウアップ	8	8	100.0%
④環境・自然のウェイクアップ	7	7	100.0%
⑤産業・都市基盤のグロウアップ	10	10	100.0%
計	48	48	100.0%

取組済数（取組のうち「継続」・「完了」・「実施（取組開始）」の合計）									
H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
31	31	33	36	37	37	38	48	48	

■評価指標と実績（視点：豊川市のブランド力を示す全国評価）

評価指標名	出典
住みよさランキング※2	東洋経済「都市データパック」

年別実績（単位：総合順位）									
H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)
349	326	269	408	228	217	261	265	190	273



※１　基本方針３の作戦名は、４つの作戦（魅力掘り起こし作戦・魅力組み合わせ作戦・魅力磨き上げ作戦・魅力際立たせ作戦）を５つの分野で整理しています。

※２　住みよさランキング（2025年6月時点）
安心度、利便度、快適度、富裕度の4つの項目を20の指標を用いて算出しています。
参加自治体数は、全国792市・東京特別区20区（千代田区・中央区・港区を除く）の計812市区となります。

大作戦１　わがまち発信大作戦

作戦１　いろいろ発信作戦

※取組開始年度の（　）書きは、計画期間前を含む実際の開始年度

取組を主管する組織（課・団体）を記載しています

令和6年度に実施した取組（自己評価）を記載しています

戦略プランにおける取組名を記載しています

取組の概要を記載しています

令和7年度に予定する取組の方向性を記載しています

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況（昨年度／今年度）	令和6年度実施内容（上段）／自己評価・課題（中段）／令和7年度実施予定内容（下段）
例	シティセールスウェブサイトの整理	ホームページにおいてシティセールス関係のページを充実させ、旬な情報を多くの方に届ける。	元気なとよかわ発信課	平成28年度	継続	豊川市定住促進サイト「CITY AND PEOPLE ～ひとのわ、とよかわ。～」で豊川市で暮らす人、ゆかりのある人のインタビュー記事13本などを掲載し、合わせてSNSでも周知を行うなど、人々の声を通じて豊川市の魅力を発信した。
						・計画どおり実施できたと評価する。 ・サイトの令和6年度訪問数は月平均3,040人（年間36,489人）であり、令和3年度の開設時（月平均2,155人）よりアクセス件数が増えている。 ・移住希望者にとっての情報が整ってないため、情報を拡充していく。
					継続	・インタビュー記事を掲載し、SNSを使って定住促進サイトを見てもらえるような工夫を行う。 ・商工会議所等と連携して移住希望者が必要とする情報（仕事・住まい）の拡充をしていく。
1	トップセールス	情報発信力のある市長などがあらゆる機会を捉えて、豊川市の魅力を市内外へ売り込む。【秘書課】 企業誘致に向けて、市長が各企業へトップセールスを随時実施する。【企業立地推進課】	秘書課、企業立地推進課	平成28年度	継続	・大田市場などでの豊川産農産物のトップセールス、豊川稲荷東京別院節分会などの首都圏で開催されたイベントにおいて、市長が市の魅力をPRした。また、市内で出席した行事において市の魅力を発信した。【秘書課】 ・企業用地のPRのため、首都圏で開催された県主催セミナー、市内企業立地情報交換会において、参加企業などに対して市長自らによるプレゼンを2回実施した。また、進出の可能性がある企業について、立地を後押しするために市長自らの企業訪問を3回行った。【企業立地推進課】
						・計画どおり実施できたと評価する。【秘書課】 ・現行のセミナーや展示会以外にも、トップセールスが出来る機会を考えていく必要がある。【企業立地推進課】
					継続	・引き続き市長などによる市内外へ豊川市の魅力のPRを行う。【秘書課】 ・引き続き同様のセミナーや企業訪問などにおいて、市長自らのプレゼンによる企業誘致に向けたトップセールスを実施する。【企業立地推進課】
2	とよかわ広報大使制度の活用	平成30年度に俳優の渡辺いっけい氏、令和4年度からラジオDJの小林拓一郎氏をとよかわ広報大使に起用し、その知名度や影響力を活かして、豊川の魅力を広く全国に発信する。	元気なとよかわ発信課	平成28年度 （平成27年度）	継続	・渡辺いっけい氏主演の映画「マリッジカウンセラー」無料上映会・トークショーを令和6年10月27日（日）にサーラプラザ豊川等で実施した。また、渡辺いっけい氏が本市の魅力ある場所を訪れ、紹介するYouTube番組「渡辺いっけいのとよかわ来てみん！」を撮影し、令和7年3月19日（水）から全6話を配信した。令和7年2月2日（日）に、豊川稲荷東京別院節分会に出席し、首都圏で開催されたイベントで豊川市をPRすることができた。 ・小林拓一郎氏と協力し、豊川市で頑張っている人に会いインタビューを行う音声配信（Podcast）チャンネル「とよかわキャスト」を令和6年5月10日（金）に開設し、3組（計6回）の配信を行った。
						・映画の無料上映会や、YouTube番組、音声配信（Podcast）を通して、豊川市の魅力発信ができたものと評価する。 ・引き続きとよかわ広報大使と協力し、積極的に豊川市をPRしていく必要がある。
					継続	・引き続き広報大使と協力し、「渡辺いっけいのとよかわ来てみん！」、「とよかわキャスト」の配信による豊川市の魅力発信を行う。 ・両大使に豊川市シティプロモーション戦略策定に係る「わかものワークショップ」に参画いただき、市民とともにシティプロモーション戦略の策定に取り組む。
3	ふるさと観光大使との連携	観光協会が平成21年度からラジオDJの小林拓一郎氏を観光大使に起用しており、豊川市の魅力を発信する。	商工観光課	平成28年度 （平成21年度）	継続	・観光協会と連携し、ラジオDJの小林拓一郎氏による自身の番組などで、豊川市の魅力を広く発信した。 ・「とよかわ輝まつり2024（令和6年8月24日（土）開催）」においてMCとして、豊川市の魅力を発信した。
						・計画どおり実施できたと評価する。 ・知名度がある人物や発信力のある人物など、広報大使同様、観光大使を増やす必要がある。
					継続	「とよかわ輝まつり2025（令和7年8月23日（土）開催）」におけるMCなど、地元とよかわで開催するイベントでの活動を今後も継続して依頼していく。

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況（昨年度／今年度）	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
4	いなりん宣伝部長兼おもてなC部長、いなりコ宣伝部特命課長、イナリソ宣伝部特命係長の活用	豊川市宣伝部長いなりん、特命課長いなりコ、特命係長イナリソが市内外のイベントなどへ参加するとともに、チラシなどにイラストを掲載することで、知名度を活かした情報発信を行う。	元気なとよかわ発信課、商工観光課、経営課、議事課	平成28年度 （平成21年度）	継続	・令和6年9月15日（日）にイオンモール豊川で開催した「CITY AND PEOPLE ～ひとのわ、とよかわ。～展」に、令和6年10月27日（日）にサーラプラザ豊川等で開催した映画「マリッジカウンセラー」無料上映会・トークショー等に、イベントや広報大使活動に合わせていなりんが出演し、本市のPRを実施した。【元気なとよかわ発信課】 ・市内外でのイベントや交通安全啓発など、さまざまな場面に52回参加し、市の魅力や重要な情報の発信に貢献した。【商工観光課】 ・愛知県主催観光キャンペーン、農務課、観光協会と連携し、東京日本橋でのシティセールスイベントなどへ参加し、6回実施することができた。【商工観光課】 ・下水道への理解を深めていただくため、いなりんをデザインしたマンホールふたのコレクションカード「いなりんマンホールカード」を4,000枚作成し、昨年度からの在庫と合わせて2,505枚配布した。【経営課】 ・いなりん、イナリソ、いなりコのシールを貼付したコースターを作成し、会議や行政視察受入などでお茶の提供の際に使用してPRした。【議事課】
						・計画どおり実施できたと評価する。【元気なとよかわ発信課、経営課、議事課】 ・可能な限り実施されるイベントなどで活用していく。また、行政の活用方法について、観光協会のPR戦略と整合を図る必要がある。【商工観光課】
					継続	・広報大使などと連携したシティセールスイベントでのいなりん等の活用に加え、いなりん等を使ったふるさと納税返礼品の開発を検討する。【元気なとよかわ発信課】 ・引き続き、観光PRイベントに参加していく。【商工観光課】 ・引き続き下水道への理解を深めていただくため、いなりんマンホールカードの作成・配布を継続する。【経営課】 ・引き続き、コースターの作成によるPRを実施する。【議事課】
5	首都圏などの市外におけるプロモーション活動	トップセールス、ホームページ、新聞広告、雑誌、ラジオ、テレビ、特産品販売などにより、市外のターゲットを意識したプロモーション活動を増加・充実させる。	元気なとよかわ発信課、商工観光課、農務課	平成28年度	継続	・豊川稲荷東京別院の節分会、初午祭、大岡祭及びケーブルフェスタでブースを出展し、とよかわブランドを中心にPR販売を実施した。【商工観光課】 ・令和7年2月2日（日）に豊川稲荷東京別院節分会への参加、令和7年2月16日（日）に名豊道路全線開通記念イベントに参加し、豊川市の魅力を首都圏や市外開催のイベントでPRした。【元気なとよかわ発信課】 ・とよかわブランド推進事業において、とよかわブランドである観光地や特産品を使った人気店を周遊するスタンプラリーを実施した。【商工観光課】 ・首都圏でのトップセールスの実施、東京日本橋のイベントスペースへの出展により、とよかわブランドを中心に豊川産の農産物をPR・販売した。【農務課】
						計画どおり実施できたと評価する。引き続き、豊川産農産物とその加工品などについて首都圏へのプロモーションに取り組む。【商工観光課】
					継続	・豊川稲荷東京別院の節分会、初午祭、大岡祭でブースを出展し、とよかわブランドを中心にPR販売をする。【元気なとよかわ発信課、商工観光課、農務課】 ・愛知万博20周年記念事業（令和7年5月10、11日）において、県内自治体ブース出展等による本市PRを行う。【元気なとよかわ発信課】 ・とよかわブランド推進事業において、とよかわブランドや特産品などを使った市内周遊イベントを実施する。【商工観光課】 ・首都圏でのトップセールスの実施、東京日本橋のイベントスペースへの出展により、とよかわブランドを中心に豊川産の農産物をPR・販売する。【農務課】
6	特産品ギフトカタログの作成	地域の特産品を選定しギフトカタログとしてまとめ、土産や贈答などのニーズの掘り起こしやネット販売への対応を行い、特産品のブランド力を高める。	農務課、商工観光課	平成28年度	継続	・こだわり農産物及びこだわり農産物タイアップ店をSNS(Instagramなど)でPRした。【農務課】 ・とよかわブランドに認定された資源などを活用した新商品開発やイベントに対する補助事業を実施し、3件の交付申請があった。【商工観光課】 ・観光協会のとよかわブランド認定事業との連携及び支援を行い、新たに「本宮の湯」をブランド認定した。【商工観光課】
						・計画どおり実施できたと評価する。【農務課】 ・ブランドプロジェクト事業との連携の中で、特産品ギフトカタログを含めた重点PR方法などの検討が必要である。【商工観光課】
					継続	・こだわり農産物及びこだわり農産物タイアップ店をSNS(Instagramなど)でPRするとともに、より効果的なPR方法を検討していく。【農務課】 ・ブランド認定商品の売り上げ増加に向けたプロモーションを実施し、「買えるブランド商品」の調査と認定資源の商品化への仕組みづくりを構築する。【商工観光課】 ・ブランドプロジェクト事業との連携を継続しつつ、農務課、とよかわ大葉加工品販売促進プロジェクトとも連携しながら、とよかわ大葉の加工品のセット販売を目指した商品紹介などのスキームの検討、物産展への出展の調整、名鉄が取り扱うギフトなどPR方法の検討も進めていく。【商工観光課】

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況	昨年度／今年度	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
7	旅行会社と連携したとよかわ堪能ツアーの実施	豊川市を行程に組み込んだツアーを提供し、豊川市を楽しんでもらう。	商工観光課	平成28年度	継続	昨年度	豊川市観光協会が行う着地型観光実施事業を通じ、市内外から豊川への誘客のため「マイストーリーとよかわ」による体験型プログラムを37プログラム実施し、1,007人の参加があった。
							・計画どおり実施できたと評価する。 ・ツアーの基になる素材が魅力ある内容にならないと、旅行会社との連携は難しい。
					継続	今年度	・引き続き、旅行会社との商談を進めていく。 ・観光協会独自の取り組みとして、着地型観光である「マイストーリーとよかわ」による体験型プログラムを推進していく。
8	とよかわ応援寄附制度に関する情報発信	返礼品の拡充を図り、とよかわ応援寄附制度について全国に情報発信する。	元気なとよかわ発信課	平成29年度	継続	昨年度	・返礼品事業者を16事業者、種類を138品目増やしたことで、寄附件数は7,449件、寄附額は1億9,530万円となり、令和5年度と比較すると寄附額は減少したが、寄附件数を約1.5倍増やすことができた。 ・地域商社と連携し、ふるさと納税返礼品の磨き上げなどを実施した。
							・計画どおり実施できたと評価する。 ・返礼品の更なる拡充を図り、引き続き情報発信に努める。
					継続	今年度	・ふるさと納税の返礼品登録事業者を増やすため、事業者向けの説明会を行う。 ・新たに現地決済型ふるさと納税による寄附受付を行い、寄附額増加だけでなく、関係人口の増加を図る。
9	広報とよかわ「モノ・ヒト・シゴト」の作成	市内にある「オンリーワン・ナンバーワン製品・技術」を、その製造・開発などに携わる人のインタビューを通して紹介し、市民に広く周知するとともに、第6次総合計画に掲げる定住を促進する。	秘書課	令和元年度 （平成31年4月）	完了	昨年度	令和5年4月号から市内の企業11社を掲載した（令和5年4月号～令和6年2月号で毎月1社掲載。3月号のみフィナーレ）。
							計画どおり実施できたと評価する。令和5年度で終了する。
					—	今年度	令和6年度からは「とよかわ創業・起業支援ネットワーク」を利用して創業した事業者を紹介し、各事業者や創業に興味をもってもらうことでまち全体の活性化を目指す新たな掲載を実施する。（令和6年4月号から市内の創業者毎月1名）
10	選挙啓発はがき及び投票済証による市内の名所名物の発信	選挙啓発はがき及びステッカー版投票済証に豊川市の各地域の名所や名物をデザインし、選挙とまちのつながりを発信するとともに市SNSの二次元バーコードを掲載し、市SNSの普及を図る。	選挙管理委員会（行政課）	令和5年度	継続	昨年度	・選挙人名簿定時登録、選挙時登録に合わせて、新たに有権者になった約1,800人に本市の名所名物が描かれた選挙啓発はがきを送付した。 ・令和6年10月27日執行の衆議院議員総選挙において、ステッカー版投票済証を約11,000枚配布し、本市の名所名物のPRを実施した。
							選挙期間中はステッカー版投票済証に関連する記事を中心に市SNSへの投稿を行い、インプレッション数増加に寄与した。
					継続	今年度	選挙人名簿定時登録、選挙時登録に合わせて選挙啓発はがきの送付を継続するとともに、参議院議員通常選挙でステッカー版投票済証の作成・配布を行う。
11	医療・健康に関する講演会の実施	市制施行80周年記念事業として、将来にわたり健康で元気な豊川市を目指す「医療・健康に関する講演会」を行う。	市民病院 経営企画室	令和5年度	完了	昨年度	令和5年7月7日（金）に、公立陶生病院の感染症内科主任部長の武藤義和医師を講師として、「コロナウイルス流行から3年　私たちは、これから感染症とどう付き合えばよいのか」をテーマに、約110人の参加による講演会を開催した。
							計画どおり実施できたと評価する。（令和5年度完了）
					—	今年度	—
12	オリジナルフレーム切手の発行	市制施行80周年を記念して、観光地やとよかわブランドをデザインしたオリジナルフレーム切手を発行する。	商工観光課	令和4年度	完了	昨年度	令和4年度に公募したデザインをもとに、日本郵便株式会社と連携してとよかわバラ、御油のマツ並木などをデザインしたオリジナルフレーム切手を10種類、300部発行した。
							計画どおり実施できたと評価する。（令和4年度完了）
					—	今年度	—

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況（昨年度／今年度）	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
13	広報とよかわ「トヨカワdeハジメル」の作成	「とよかわ創業・起業支援ネットワーク」を利用して創業した事業者を紹介し、各事業者や創業に興味をもってもらうことでまち全体の活性化を目指す。	秘書課	令和6年度	実施（取組開始）	令和6年4月号から市内の創業者12人を掲載した（令和6年4月号～令和7年3月号で毎月1名掲載）。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	引き続き「とよかわ創業・起業支援ネットワーク」を利用して創業した事業者を取材し興味をもってもらうことで、まち全体の活性化につながる記事の作成を目指す。

作戦２　よく見える発信作戦

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況（昨年度／今年度）	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
1	イメージカラーや定型デザインの活用	効果的な情報発信のため、統一したカラーやデザインを積極的に用いる。	秘書課	平成28年度	継続	定例記者会見、各種イベントでインタビューボードを21回活用した。
						・計画どおり実施できたと評価する。 ・効果的なカラーやデザインについて、さらなる検討と調整が必要である。
					継続	引き続き定例記者会見、各種イベントでインタビューボードを活用する。
2	市ホームページの充実	アクセシビリティに配慮した分かりやすいホームページをつくり、行政情報の見える化を推進する。	秘書課	平成28年度 （平成25年1月）	継続	・各課担当者に対し市ホームページの操作研修の中でホームページのアクセシビリティ操作研修を実施した。また、広報とよかわのテキスト版を月1回更新するなどアクセシビリティへ配慮し、市ホームページの管理運用を行った。 ・ホームページのリニューアルを行い、新たなアクセシビリティ基準に対応したシステムを構築し、アクセシビリティガイドラインの更新を行った。
						・計画どおり実施できたと評価する。 ・さらなる情報の充実やシティセールスにつながる情報の更新、アクセシビリティの向上が必要である。
					継続	引き続きアクセシビリティに配慮した市ホームページの管理運用に努める。
3	SNSなどの多様な広報媒体の活用	現在活用している広報媒体の効率的な運用とともに、新たな広報媒体の導入について研究し、情報を受け取る方を意識した情報発信を行う。	元気なとよかわ発信課、 情報政策課	平成28年度	継続	・市公式SNS（Instagram、X（旧Twitter）、LINE）について、それぞれの特徴を生かし計916件の情報発信に取り組んだ。【元気なとよかわ発信課】 ・セグメント配信を利用した配信やリッチメニューの変更、予約・申込の機能拡充を行った。【情報政策課、元気なとよかわ発信課】 ・広報大使の渡辺いっけい氏とYoutube番組「渡辺いっけいのとよかわ来てみん！」、小林拓一郎氏とPodcast「とよかわキャスト」を開始し、豊川市魅力を発信する番組をSNSで新たに開始した。【元気なとよかわ発信課】
						・計画どおり実施できたと評価する。 ・引き続き広報大使と協力し、番組を作成して発信していく。 ・SNSを利用した情報発信を活用してもらえるように各課に周知していく。
					継続	・広報大使と協力したYouTube番組・Podcastの配信を継続していく。【元気なとよかわ発信課】 ・LINEを活用したセグメント配信、申込・予約、通報などの機能を拡充した情報発信に取り組むとともに、関係各課と連携した情報発信の頻度を高めていく。【情報政策課、元気なとよかわ発信課】
4	民間情報誌との協働広報の実施	民間が発行する情報誌などに市政情報を掲載することにより、より多くの市民などに情報を届ける。	商工観光課、 秘書課	平成28年度	継続	・豊川商工会議所月報「メセナ」に、市政情報を12回24記事掲載した。【商工観光課】 ・豊橋商工信用組合の待合スペースや屋外でのデジタルサイネージで市政情報を発信した。また、イオン豊川開運通店・イオンモール豊川のデジタルサイネージで市政情報を配信した。【秘書課】
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	・豊川商工会議所月報「メセナ」などに市政情報を掲載する。【商工観光課】 ・民間が設置しているデジタルサイネージで市政情報を発信する。【秘書課】

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況 昨年度 / 今年度	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
5	動画による情報発信	豊川市の魅力をPRするための動画を活用し、多くの方に印象に残る情報発信を行う。	元気なとよかわ発信課、中央図書館	平成28年度	継続	・広報とよかわを52本、広報大使・渡辺いっけい氏のYouTube番組を3本、広報大使・小林拓一郎氏のPodcastを6本、移住・プロモーション動画を4本、危機管理課の防災講座動画を8本、豊川市の魅力をショート動画で27本公開し、3,109人（前年度＋1,278人）がチャンネル登録した。【元気なとよかわ発信課】 ・プラネタリウムで市制施行80周年記念プラネタリウム番組の上映を引き続き行った。【中央図書館】
						・より多くの人に興味を持ってもらえるようにショート動画の活用などを考えていく。【元気なとよかわ発信課】 ・計画どおり実施できたと評価する。【中央図書館】
					継続	・広報大使と協力して引き続きYouTube番組やPodcastを通じて魅力発信を実施する。【元気なとよかわ発信課】 ・中央図書館エントランスにある地域情報ライブラリービジョンで地域情報映像を上映し、豊川市の魅力を発信する。【中央図書館】
6	市民公開型GISの活用	施設・地域情報、医療・福祉情報、道路、下水道情報など市民にとって有効な地図情報をインターネットにより広く配信する。	情報政策課	平成28年度	継続	豊川市のホームページで公開している公開型GISの地図情報について、19回（延べ24件）のデータ更新を実施し、最新の情報を提供することで市民の利便性向上を図った。
						・計画どおり実施できたと評価する。 ・今後も市民にとって有益と考えられる地図情報を選別し、配信する必要がある。
					継続	豊川市のホームページで公開している公開型GISの地図情報の更新を継続する。
7	サイン・デザインマニュアル（豊川市）に基づく施設案内用標識の整備	新たに整備した公共施設への案内標識の整備を行い、来訪者に分かりやすい統一した施設案内標識の整備を推進する。	商工観光課、企画政策課、市民協働国際課、道路河川管理課	平成28年度	継続	・東上駅から牛の滝までの境川沿いのウォーキングルート上に案内標識4基、案内板3枚の設置を行った。【商工観光課】 ・豊川市サイン連絡調整会議を2回開催し、サイン・デザインマニュアルに基づく施設案内用標識の整備等の検討を行った。【企画政策課】 ・豊川東部地区市民館の新築工事に合わせて、敷地内に施設案内標識1基を設置した。【市民協働国際課】
						・整備したルートを含んだルートウォーキングを実施し、214人の参加があり、来訪者への適切なルート案内ができた。今後は、整備のみならず、適切な維持管理が必要になる。【商工観光課】 ・豊川東部地区市民館や豊川市斎場会館の案内標識について、コストや設置場所、表記する内容の精査を行うことができた。【企画政策課】 ・計画どおり実施できたと評価する。【市民協働国際課】
					継続	・継続してサイン連絡調整会議を開催し、適切な案内標識の設置に向けた検討を実施する。【企画政策課】 ・経年劣化による表示不明瞭な斎場会館の案内標識2枚の更新を行う。【道路河川管理課】
8	市役所全職員の広報パーソン化	広報の必要性や重要性を理解して情報発信できる職員を育成する。	元気なとよかわ発信課、人事課	平成28年度	継続	「豊川市人財育成基本方針（平成31年4月策定）」において、豊川市職員としてありたい姿“3C”の一つとして、“City Sales Person（シティセールスパーソン）”を位置づけ、令和6年9月4日（水）に職員向け研修を実施した。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	「豊川市人財育成基本方針」に位置づける“City Sales Person（シティセールスパーソン）”達成に向けた取り組みを実施する。
9	シティセールスウェブサイトの整理	ホームページにおいてシティセールス関係のページを充実させ、旬な情報を多くの方に届ける。	元気なとよかわ発信課	平成28年度	継続	豊川市定住促進サイト「CITY AND PEOPLE ～ひとのわ、とよかわ。～」で豊川市で暮らす人、ゆかりのある人のインタビュー記事13本などを掲載し、合わせてSNSでも周知を行うなど、人々の声を通じて豊川市の魅力を発信した。
						・計画どおり実施できたと評価する。 ・サイトの令和6年度訪問数は月平均3,040人（年間36,489人）であり、令和3年度の開設時（月平均2,155人）よりアクセス件数が増えている。 ・移住希望者にとっての情報が整ってないため、情報を拡充していく。
					継続	・インタビュー記事を掲載し、SNSを使って定住促進サイトを見てもらえるような工夫を行う。 ・商工会議所等と連携して移住希望者が必要とする情報（仕事・住まい）の拡充をしていく。

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況	昨年度／今年度	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
10	広報部門の機能強化	広報担当の知識、技術、情報コーディネートの能力向上を図り、効果的な情報発信を行う。	秘書課	平成28年度	継続	昨年度	各課の担当者が広報記事を作成する際に市民に伝わりやすい情報発信ができるように各課広報担当者に対し、広報意識改革研修を1回行った。
							広報意識改革研修を受講した各課広報担当者から研修後アンケートで97.1%が参考になったと回答があった。
					継続	今年度	各課広報担当者に対して広報意識改革研修を行い、市全体での効果的な情報発信に努める。
11	図書館コラボ展示・コラボイベントの実施	中央図書館エントランスなどで、各課などの主要施策をPRする内容の企画展示を実施する。また、主催する講座や講演会などを図書館で実施し、あわせて関連した図書の紹介を行う。	中央図書館	平成28年度	継続	昨年度	「若い世代にも知ってほしいがんのハナシ」展をはじめ25課と、延べ54回の図書館コラボ展示を実施するとともに、「音楽の日」をはじめとしたコラボイベントを12回実施した。
							コラボ展示・コラボイベントにより、各課の施策を図書館利用者に効果的にPRすることができた。また、展示について中央図書館のSNSを通して発信することで、さらに広く施策をPRすることができた。
					継続	今年度	引き続きコラボ展示・コラボイベントや講座・講演会などを実施し、中央図書館のSNSを通して発信を行う。
12	市内公共交通情報の提供	市内バス路線（豊鉄バス・豊川市コミュニティバス）情報のICT化を行い、乗換検索アプリなどに掲載し、市内公共・観光施設へのアクセス情報を充実させる。	市街地整備課	平成28年度	継続	昨年度	・乗換検索アプリで豊川市コミュニティバスのバス停や時刻を検索できるよう、乗換検索アプリ提供事業者向けにオープンデータの提供を継続した。GoogleやNAVITIME、CentXに加え、ジョルダンでの検索も可能となった。 ・公共交通の利用促進及び情報発信のための取り組みとして、令和6年8月4日（日）にイオンモール豊川にて「豊川市公共交通フェスタ」を開催した。スタンプラリー企画には約800人が参加した。 ・東三河8市町村及び愛知県、交通事業者と協力し、東三河の公共交通乗換検索やお出かけ情報検索、デジタル乗車券の購入等ができる「東三河MaaS」の実証実験を令和6年10月15日から令和7年1月31日まで実施し、令和7年2月1日から正式運用を開始した。
							計画どおり実施できたと評価する。また、「東三河MaaS」の開設により、公共交通情報を提供する幅が広がった。
					継続	今年度	引き続き、乗換検索アプリやイベント等を活用し、公共交通情報の発信に努める。
13	市制施行80周年記念キャッチフレーズとロゴによるPR	市制施行80周年記念キャッチフレーズを使ったロゴを活用し、記念事業に関するPR活動を行う。	企画政策課	令和4年度	完了	昨年度	・ロゴを表示したポスターと懸垂幕によるPR活動を行うとともに、ロゴを表示したのぼり旗、大型バナー、置型看板、撮影用ポップパネルを記念事業の主催者など（民間団体を含む）に貸し出した。 ・各種記念事業のポスターなどでロゴが活用されるよう、主催者などにロゴのデータを提供した。 ・ロゴを表示した職員用の名刺と名札のテンプレートを作成し、職員一丸となってPR活動を行った。
							広く市制施行80周年をPRできたと評価する。（令和4年度完了）
					—	今年度	—
14	民間事業者などとの連携による市制施行80周年記念事業の情報発信	民間事業者などと連携し、市制施行80周年記念事業に関する情報発信を行う。	企画政策課	令和4年度	完了	昨年度	報道機関（寄稿）、CCNet株式会社、デジタルバンクジャパン株式会社、アマチュア無線協議会などからの申し出による協力を得て、記念事業に関する情報発信を行った。
							広く市制施行80周年記念事業をPRできたと評価する。（令和4年度完了）
					—	今年度	—

大作戦２　わがまち大好き大作戦

作戦１　わがまち学ぼう作戦

※取組開始年度の（　）書きは、計画期間前を含む実際の開始年度

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
					昨年度 今年度	
1	市民向け観光イベントの実施	【「さくら」をキーワードにした市のPR】 「さくら」にまつわる施設やイベントを活かして、わがまち豊川市のイメージを高める。	商工観光課、文化振興課	平成28年度	継続	・「とよかわ桜まつり」を開催（令和6年3月～4月）した。【商工観光課】 ・観光協会と連携し、桜トンネル、佐奈川、音羽川、御津山、宝円寺及び穴観音公園などの開花状況を、ホームページに掲載しPRを行った。【商工観光課】 ・桜ヶ丘公園の淡墨桜の開花状況をホームページに掲載し、周知を図った。【文化振興課】
						・開花時期は毎年違いがあるが、効果的なPRを行うためにはタイミングが重要である。【商工観光課】 ・計画どおり実施できたと評価する。【文化振興課】
					継続	・「とよかわ桜まつり」を開催（令和7年3月～4月）する。【商工観光課】 ・観光協会と連携し、桜トンネル、佐奈川、音羽川、御津山、宝円寺及び穴観音公園などの開花状況を、ホームページやSNSに掲載しPRを行う。【商工観光課】 ・薄墨桜の開花状況をホームページなどに掲載する。【文化振興課】
2	とよかわ観光ものしり検定の実施	豊川市の観光資源を知っていただくことを目的として、市内の観光地を巡りながら問題の答えを探すクイズラリーを実施する。	商工観光課	平成28年度 （平成27年度）	完了	第9回とよかわ観光ものしり検定を実施し、246人が参加した（令和5年度完了）。
						計画どおり実施できたと評価する。令和6年度からはとよかわブランド推進事業へ統合するため、とよかわ観光ものしり検定は令和5年度で完了する。令和6年度から同作戦内の「とよかわブランドのPR」へ移行する。
					—	—
3	新版豊川の歴史散歩の活用	本市にある数多くの歴史的文化遺産を知る機会の創出のため、平成25年に作成した「新版豊川の歴史散歩」を活用する取り組みを実施する。	生涯学習課、中央図書館	令和3年度	継続	・関係各所への歴史散歩の情報提供を行った。【生涯学習課】 ・令和3年度に映像化した「新版豊川の歴史散歩」をYouTubeで継続して配信した。【中央図書館】
						・引き続き、歴史散歩を通じ文化財などの情報提供を行っていく。【生涯学習課】 ・計画どおり実施できたと評価する。【中央図書館】
					継続	・「新版豊川の歴史散歩」について、生涯学習課、三河天平の里資料館、豊川市平和交流館、桜ヶ丘ミュージアム及び各生涯学習センターで販売する。【生涯学習課】 ・「新版豊川の歴史散歩」のYouTube配信を継続する。【中央図書館】
4	魅力再発見イベントの開催	豊川市の魅力を多くの方に改めて知ってもらうためのイベントを開く。	商工観光課、生涯学習課、文化振興課	平成28年度 企業連携講座 （平成30年度）	継続	・豊川市推奨観光ルートウォーキングを実施し、214人が参加した。【商工観光課】 ・地域生涯学習講座において、地元企業と連携した講座（49講座）や郷土の歴史を学ぶ歴史講座（25講座）を実施した。【生涯学習課】 ・桜ヶ丘ミュージアムの歴史常設展示室で郷土の歴史を紹介するとともに、美術常設展示室で郷土作家の作品を展示した。【文化振興課】 ・桜ヶ丘ミュージアムの展示室で、地域のことを知り、地域への愛着（シビックプライド）を高めるための企画展を開催した[①第28回桜ヶ丘ミュージアム美術展（令和6年6月14日～6月23日）、②豊川海軍工廠展（令和6年7月27日～9月1日）、③企画展 見に来てもらおうか桜ヶ丘ミュージアム収蔵品の浮世絵とやらを！（令和6年10月26日～12月8日）、④歴史ミニ企画展 歴史資料のさまざまⅥ 石器～石×意思～（令和7年2月22日～3月16日）、⑤第60回豊川市民展（令和7年2月25日～3月16日）]。【文化振興課】
						・推奨観光ルートウォーキングについて、テーマを持ってルート設定を行い、周遊し、本市の観光の魅力を感じていただくことが必要である。【商工観光課】 ・計画どおり実施できたと評価する。【生涯学習課】 ・豊川海軍工廠展では3,731人、企画展 見に来てもらおうか桜ヶ丘ミュージアム収蔵品の浮世絵とやらを！では15,908人、歴史ミニ企画展 歴史資料のさまざまⅥ 石器～石×意思～では、1,026人の来場者があった。【文化振興課】
					継続	・引き続きウォークラリーを実施する。【商工観光課】 ・地域生涯学習講座において、地元企業と連携した講座や郷土の歴史を学ぶ歴史講座など魅力ある講座を実施していく。【生涯学習課】 ・歴史常設展のほか、地域のことを知り、地域への愛着（シビックプライド）を高めるための企画展を開催する。【文化振興課】

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況	
					昨年度	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段）
					今年度	令和7年度実施予定内容（下段）
5	特色あるプラネタリウムの活用	宇宙の知識を深めるプラネタリウム番組により、わがまちの魅力を際立たせていく。	中央図書館	平成28年度	継続	・ジオスペース館プラネタリウムで、市制施行80周年記念番組を定期的に上映した。 ・地元プロバスケットボールチーム「三遠ネオフェニックス」のPR映像に加え、市制施行80周年記念PR映像を上映（4月～3月）した。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	・市内の全小学校の4年生、市立と保育協会の全保育園、幼稚園、希望する私立保育園の年長を対象に学習上映を引き続き行う。 ・「むさしの会」によるファミリーコンサートや「星兄」によるプラネタリウム解説イベントのほか、外部講師による星空や天文現象の解説、星空コンサートを引き続き行う。
6	わがまちの防災を学ぼう作戦	防災センターでのイベントを通じて、わがまちの安全について情報を発信する。	危機管理課	令和2年度	継続	防災センターに5,141人の見学者を受入れた。（うち団体見学者数1,888人、59団体）
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	引き続き防災センターの個人や団体見学を実施する。
7	とよかわブランドのPR	市内周遊スタンプラリー等を通じたとよかわブランドの知名度向上を図りながら、交流人口拡大に資する取り組みを実施する。	商工観光課	令和6年度	実施（取組開始）	・市内周遊スタンプラリーを実施し、とよかわブランドに関係する11カ所のうち4カ所のスタンプを集めることで、とよかわブランドをデザインした缶バッチを配布した（目標人数1,000人、参加者数1,408人、配布人数1,323人）。 ・豊川市学校ホリデーの日（令和6年11月25日（月））に、市内在住の親子向けにとよかわブランドであるトレーラー及び即席ラーメンの工場見学を行い、8組16人の参加があり、とよかわブランドの知名度向上を図った。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	引き続き、とよかわブランドの知名度向を図りながら交流人口拡大に資する取り組みを実施する。

作戦２　わがまち輪となろう作戦

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況	
					昨年度	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段）
					今年度	令和7年度実施予定内容（下段）
1	イベントサポート制度の実施	民間などが開催するイベントなどを支援し、イベントや視察・会議などの活性化とシティセールスの強化を図る。	元気なとよかわ発信課	平成28年度 （平成27年度）	継続	イベントサポート制度の申請件数が26件あり、全てのイベントを支援・実施することができた。
						・実施に係る記者発表資料の周知を新たに実施することで、令和5年度の実績14件と比較して申請件数を増やすことができ、計画どおり実施できたと評価する。 ・さらなる制度の周知や支援制度について検討を行う。
					継続	・制度を周知するために、HPの見直しや広報へ制度についての記事を掲載する。 ・地方創生に関する包括連携協定締結事業者である「スギ薬局」へのチラシ設置を新たに実施し、イベントのさらなる周知を図る。

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況 昨年度／今年度	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
2	市民から提供された写真や動画の配信	市民が撮影した写真や動画を広報紙やホームページに掲載するなど、市民参加型の情報発信を行う。	秘書課、元気なとよかわ発信課	平成28年度 （平成27年度）	継続	・広報とよかわのコーナー「みんなの写真館」で市民が撮影した市の魅力が伝わる写真を公募し、12枚掲載した。【秘書課】 ・豊川市公式Instagramでフォトコンテストを実施し、豊川市内で撮影された写真を募集した。市職員やとよかわ広報大使が12枚の写真を選定し、「とよかわタイムスカレンダー2025」を作成した。【元気なとよかわ発信課】
						・「みんなの写真館」への応募が少ないため、公募方法などを見直す必要がある。また、市民参加型の情報発信の新たな方法について検討する必要がある。【秘書課】 ・フォトコンテストには215作品の応募があり、「とよかわタイムスカレンダー2025」3,000部を市民へ配布した。【元気なとよかわ発信課】
					継続	引き続き「みんなの写真館」の掲載を行い、市民参加型の情報発信を行う。
3	観光ボランティアの人材育成	豊川市に住んでいる人や訪れた人が感動するおもてなしの輪を広げる。	商工観光課	平成28年度	継続	観光協会が豊川稲荷や御油のマツ並木、牛久保地区、砥鹿神社でボランティアガイド16名を配置し、観光案内を行った。
						・ボランティアガイドが高年齢化しているため、新たなボランティアガイドの育成が必要である。 ・ボランティアガイドは、他の観光名所の案内もできるような人材育成も必要である。
					継続	おもてなしの心で無料ボランティアガイドを実施し、豊川稲荷やガイド地各所の歴史のみならず、周辺エリアの案内も行い、参拝者（来訪者）へ市内周遊を促進できるよう取り組みを進めていく。
4	交流イベントの開催	豊川市に興味を持ち、来訪してもらうために、各種交流イベントを開催する。	商工観光課	平成28年度	継続	・豊川市民まつり「おいでん祭」「輝まつり2024」、観光推奨ルートウォーキングを実施するとともに、とよかわブランドをPRするため、”いなりんとめぐる「とよかわブランド」スタンプラリー”を令和6年11月1日（金）から令和7年2月2日（日）にかけて実施した。 ・観光協会と連携し、桜まつり、大和の大いちょうまつりなど季節に合わせたイベントを開催した。 ・令和4年度より実施している、グルメ・歴史・祭り・健康といった豊川市の魅力が詰まったさまざまなストーリーを実際に体験して新たな魅力を再発見することで豊川市のファンになっていただく体験プログラム「マイストーリーとよかわ」を37プログラム実施した。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	豊川市民まつり「おいでん祭」「輝まつり」、観光推奨ルートウォーキングなどをを実施するとともに、体験プログラム「マイストーリーとよかわ」25プログラムを計画し、交流人口拡大に資する取り組みを実施する。
5	広域連携による観光PR	東三河地域で連携することで、豊川市の魅力のみならず、広域的な魅力と合わせて発信し、県内外の多くの方の関心をひきつける。	商工観光課	平成28年度 （平成10年度）	継続	・ほの国東三河観光ビューローと連携し、イオンモール新端橋やイオン岡崎南店、栄地下街「まちのたね」など7回PRを行った。 ・ほの国東三河観光ビューローが企画するツアーを豊川市も組み込んで2回開催した。
						・計画どおり実施できたが、観光消費額の調査については引き続き検証が必要である。 ・県外への情報発信や誘客・物産活動は豊川市単独では難しいため、広域連携での取り組みも継続する必要がある。 ・東三河県庁、東三河広域連合、豊川市が実施するPR事業に関し、相乗効果が期待できるものになるよう取り組む必要がある。
					継続	・東三河全域の観光パンフレットを用い、広域での誘客を図る。 ・ほの国東三河観光ビューローと連携し、イオンモール新瑞橋、イオン岡崎南などのイベントで本市の観光PRを実施する。
6	シティセールス戦略プランの周知	平成28年に策定した豊川市シティセールス戦略プランに基づく取り組みが、市民、NPO、地域、企業、大学、行政などに浸透するように基本的な考え方を周知し共有していく。	元気なとよかわ発信課	平成28年度	継続	令和6年9月4日（水）に3C研修「シティセールスパーソン研修」において、職員への周知を実施した。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	職員を対象とした研修、出前講座などを通じて、シティセールス戦略プランの周知を行う。

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況（昨年度／今年度）	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
7	とよかわファンクラブの創設	豊川市のことに関心を持ち応援していただける方が集う場として組織し、自らまちの魅力を発信し、愛着や誇りを高められるようにする。	元気なとよかわ発信課	―	検討・調整・準備	豊川市に愛着を持っている方が主体的にまちの魅力を発信できる「（仮称）とよかわ応援アンバサダー制度」について、先進自治体から情報収集を行い、制度設計を実施した。
						「（仮称）とよかわ応援アンバサダー制度」について、まちの魅力発信に意欲的な市民、企業等が多く参加できるよう、当事者である市民等から意見を聞き、当該制度に反映することが必要である。
					実施（取組開始）	シティプロモーション戦略の策定に合わせ、市民等の意見を反映させ、「（仮称）とよかわ応援アンバサダー制度」を創設する。創設後は、「（仮称）とよかわ応援アンバサダー」を募集するとともに、支援に取り組む。
8	eーモニター制度の実施	市民の意向を迅速に把握するためのコミュニケーションツールとして、電子メールなどを利用し、市政に関するアンケートを実施する。	秘書課	平成28年度 （平成24年度）	継続	インターネットを利用したモニター制度「とよかわデジモニ」で、6回のアンケートを100人のモニターに対して実施した。
						・計画どおり実施できたと評価する。 ・新規の応募者を増やし、幅広い意見の収集が必要であると考える。
					継続	引き続き市政に関するアンケートを実施する。
9	新たなシティセールスグッズなどの作成	市への愛着を持ってもらうとともに、市内外へ魅力を発信するグッズなどを作成する。	元気なとよかわ発信課、市民課	平成29年度	継続	・市内企業とコラボして、豊川市オリジナル乳歯ケース「いなりん歯っぴ～ケース」（令和6年度2,000個）を作成し、令和7年度の3歳児健診の対象者（全員配布）及び妊産婦歯科健診の受診者（先着順）に配付する。【元気なとよかわ発信課】 ・豊川出身絵本作家のかべやふようさんのイラスト入り婚姻届（令和5年度作成2,000枚）を希望者へ配布した。【市民課】
						・本市らしさを加えたグッズを作成し、引き続き市内外へ魅力を発信していく。 ・デザインや仕様などの変更について、随時検討する必要がある。
					継続	・グッズのPRを行うとともに、引き続きグッズの作成、配付を行う。【元気なとよかわ発信課】 ・引き続き、かべやふようさんのイラスト入り婚姻届の作成、配布を行う。【市民課】
10	医療安全川柳の実施	医療安全に関する川柳の募集を行う。	市民病院医療の質・患者安全推進センター	平成30年度	継続	医療安全を題材とした川柳を、来院者や入院患者などから募集し、49点から優秀作品を6点選定し、表彰した。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	医療安全推進週間を含む一定の期間において、医療安全に対する意識の向上・啓発を図るため、昨年度と同様に医療安全を題材とした川柳を募集、優秀作品の選定、表彰するとともに院内掲示を行う。

大作戦３　わがまち魅力アップ大作戦

①歴史・文化芸術のバリューアップ　　※取組開始年度の（　）書きは、計画期間前を含む実際の開始年度

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況（昨年度／今年度）	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
1	地域資源をつなぐ街道紹介	街道を切り口として、地域の魅力を組み合わせてつなぎ効果的にPRする。	商工観光課	平成28年度	継続	愛知県が主催するあいちの歴史観光協議会に参加し、冊子「愛知の街道」によりPRを実施した。
						・計画どおり実施できたと評価する。 ・東海道・姫街道を切り口とした連携のため、実績のある草津以外の都市での出展を含めた連携の検討と調整を行う。 ・推奨観光ルートウォーキングについて、既存のコースを利用して、引き続き魅力ある内容で開催することが重要である。
					継続	引き続き、あいちの歴史観光協議会に参加し、PRを進めていく。
2	歴史的価値のある神社仏閣の物語性を加えたPR	歴史的価値のある神社仏閣の魅力を際立たせて効果的にPRする。	商工観光課	平成28年度	継続	・観光ガイドマップ「とよかわたび」を7,000部増刷し、PRを実施した。 ・観光協会において、財賀寺開創1300年祭のPRを実施した。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	観光ガイドマップ「とよかわたび」を活用したPRを実施していく。
3	身近な文化財（国分寺、国分尼寺等）の活用	重要な文化財である国分寺や国分尼寺をわがまちの誇るべき資源とし活用していく。	生涯学習課	平成28年度	継続	・ボランティアガイドによる国分寺や国分尼寺跡の来訪者への説明ガイドを実施し、6,793人の入館者を受け入れた。 ・三河国分尼寺跡史跡公園に多くの方が訪れて知っていただくため各種講座を7回実施した。 ・三河国分寺跡の史跡整備に向けた基礎資料収集を目的とした確認調査の出土遺物の整理を行った。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	・ボランティアガイドによる国分寺や国分尼寺跡の来訪者への説明ガイドを実施する。 ・三河国分尼寺跡史跡公園に多くの方が訪れて知っていただくため各種講座を実施する。
4	伝統芸能の伝承への支援	伝統芸能の公演場所として、杉森八幡社境内の赤坂の舞台（豊川市赤坂町西縄手）を活用する。また、地域の祭礼などで使用する祭礼用具の修理・新調を支援する補助制度を活用し、伝統文化・伝統芸能の伝承を図る。	生涯学習課	平成28年度	継続	・赤坂の舞台伝統芸能公演を実施（令和6年10月27日）した。（来場者500人） ・豊川市文化財保存事業費補助金（無形民俗文化財伝承支援事業）にて、補助事業を2件実施した。（補助額1,620千円）
						赤坂の舞台伝統芸能公演に係る小屋掛け作業について、人手不足や後継者不足が課題である。
					継続	・赤坂の舞台伝統芸能公演を実施し、伝統芸能の伝承を支援とともに地元地域貢献企業との協働を調整する。 ・豊川市文化財保存事業費補助金(無形民俗文化財伝承支援事業)を活用し、伝統文化・伝統芸能の伝承を図る。 ・地域伝統芸能活性化取組への支援として無形民俗文化財（伝統芸能保存）も含めた支援策の拡充を検討するため、実態・ニーズ調査などを実施する。
5	パワースポットの紹介	豊川稲荷の霊狐塚や牛久保のナギなど、本市の歴史ある神聖な気の満ちるパワースポットの紹介を通して、多くの人に訪れてもらえる観光振興へとつなげる。	商工観光課	平成30年度	継続	・市内8か所のパワースポットめぐりを掲載した観光ガイドマップ「とよかわたび」（増刷部数7,000部）にて継続してPRを実施した。 ・観光協会ホームページにて、「ほの国とよかわ神玉巡拝」を紹介した。
						本市の観光情報を掲載したガイドマップの作成、配布を通じて、市内外に広くパワースポットの紹介を行うことができた。
					継続	「とよかわたび」及び冊子「豊川市推奨観光ルート豊川おでかけスポットナビ」による周知、観光協会ホームページ「縁結びの神様とパワースポットコース」としてパワースポットの紹介を行う。

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況 昨年度／今年度	令和6年度実施内容（上段）／自己評価・課題（中段）／令和7年度実施予定内容（下段）
6	豊川海軍工廠平和公園の活用 【旧（R1変更）：平和公園（仮称）の整備】	全国的にも数少ない戦争遺跡を保存活用した平和公園について、語り継ぎボランティアの協力を得て運営を行う。	生涯学習課	平成28年度	継続	・ボランティアによる来園者へのガイドなどの活動を実施し、21,510人の来園者を受け入れた。 ・講座や体験談を聴く会などの各種事業を7回実施した。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	・ボランティアによる来園者へのガイドなどの活動を実施する。 ・講座や体験談を聴く会などの各種事業を実施するとともに、豊川海軍工廠語り継ぎボランティア養成講座を実施する。 ・戦後80年事業を実施する。
7	質の高い公演、展覧会の開催	開かれた文化施設を目指し市民の文化の核施設となることで、地域の文化度を向上させる。	文化振興課	平成28年度	継続	・ボランティアの協力を得ながら文化事業を行い、市民との連携を深めた。 ・地域から支えられるミュージアムとなるように協賛企業の募集を行い、29社33口の申し込みがあった。 ・展覧会に関連した講演会やギャラリートーク、ロビーコンサート、ワークショップなどを27回実施した。 ・豊川市文化会館、音羽文化ホール、御津文化会館及び小坂井文化会館で、各分野における質の高い公演を12本実施した。また、幼少期から文化芸術に親しんでもらうため、アウトリーチ事業及びワークショップを23回実施した。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	・ボランティアの協力を得ながら文化事業を行い、市民との連携を深める。 ・地域から支えられるミュージアムとなるように協賛企業の募集を行う。 ・展覧会に関連した講演会やギャラリートーク、ロビーコンサート、ワークショップなどを実施する。 ・豊川市文化会館、音羽文化ホール、御津文化会館及び小坂井文化会館で、各分野における質の高い公演を13本実施予定。また、幼少期から文化芸術に親しんでもらうため、アウトリーチ事業及びワークショップを36回実施予定。
8	文化人、芸術家との連携	地元作家を取り上げた展覧会や地元作家を講師に招いたワークショップを開催し、芸術家との連携を図る。	文化振興課	平成28年度	継続	・郷土作家である前田正剛氏（陶芸家）、村田千秋氏（美術家）、山口雅英氏（紙版画作家）を講師として招聘したワークショップをそれぞれ令和6年5月26日（日）、令和6年6月23日（日）、令和7年1月19日（日）に開催した。 ・江本菜穂子氏（名古屋造形大学名誉教授）、向山富士雄氏（南アルプス市立美術館館長）を講師として招聘した美術セミナーをそれぞれ令和6年12月21日（土）、令和7年1月12日（日）に実施した。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	豊川市をはじめとする地元出身の作家と連携し、ワークショップを開催する。
9	大橋屋（旧旅籠鯉屋）の活用	江戸時代の旅籠建物である大橋屋（旧旅籠鯉屋）を拠点として周辺の文化財を活用する。	生涯学習課	令和元年度	継続	・赤坂宿ボランティアガイドによる来訪者への案内活動を行い、4,869人の入館者を受け入れた。 ・赤坂町内会などの協力を得て、東海道を活かしたウォーキングイベントなどを5回実施した。 ・赤坂宿ボランティアガイド養成講座（令和7年3・4月）を実施した。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	・赤坂宿ボランティアガイドによる来訪者への案内活動を実施する。 ・赤坂町内会などの協力を得て、東海道を活かしたイベントを実施する。
10	平和の語りべ動画の紹介	豊川海軍工廠の被爆体験を語り継ぐ「平和の語りべ」の話をYouTubeへ投稿し、多くの方が視聴できるようにする。（市制施行80周年記念事業）	平和都市推進協議会 （行政課）	令和5年度	継続	15分程度の動画を豊川市公式YouTubeに3本投稿し、合計約5,300回再生された（令和7年4月末日時点）。
						これまで「平和の語りべ」の体験談を聞くには、DVDを借用するか戦争体験を聴く会に参加する必要があったが、YouTubeに動画を投稿したことで、より多くの方に視聴してもらうことができるようになった。
					継続	豊川海軍工廠平和公園平和交流館への来館者や公園を見学する小学生などに向けてYouTube動画の案内チラシを配布し、動画の周知に努める。

②スポーツのパワーアップ

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況 昨年度 / 今年度	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
1	高校駅伝への支援	全国高等学校駅伝競走大会に出場する高校を支援することにより、「駅伝のまち豊川」を全国に発信する。	スポーツ課	平成28年度 （平成14年度）	継続	・全国高等学校駅伝競走大会への出場に際して、豊川高等学校男子駅伝部及び女子駅伝部に激励金を交付した。また、同大会での健闘を祈念して、市役所1階ロビーにおいて激励会を開催し、「駅伝のまち豊川」を市内外に広く発信した。 ・イオンモール豊川のセントラルパークにてパブリックビューイングを開催（令和6年12月22日（日））した。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	・全国高等学校駅伝競走大会に出場する高校への激励会の開催などにより該当校を支援する。 ・全国大会へ出場した際は、大型ビジョンでのパブリックビューイングを実施する。
2	プロバスケットボールチームとのコラボレーション	Bリーグに所属する三遠ネオフェニックスと連携し、「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」を推進する。	スポーツ課	平成28年度 （平成23年度：交流会・教室） 令和元年度 （市町村DAY）	継続	・小学生交流会や小中学生バスケットボール教室を12回実施した。（交流会9回・教室3回） ・東三河8市町村との連携協定に基づく「豊川市DAY」を開催し、豊川市の魅力をPRするなどシティセールスを展開した。 ・フェニックス選手によるリレーマラソン及びシティマラソンの告知動画をSNSにて発信した。
						計画どおりできたと評価する。
					継続	・小学生交流会や中学生バスケットボール教室を実施する。 ・東三河8市町村との連携協定に基づく「豊川市DAY」を開催し、豊川市の魅力をPRするとともにシティセールスを展開する。 ・フェニックス選手などによるリレーマラソン及びシティマラソンの告知動画をSNSにて発信する。
3	トップアスリートとの連携	様々な競技のトップレベルの選手等とふれあうことができるイベントを開催する。	スポーツ課	令和2年度	継続	陸上（ランニング）教室（講師：コニカミノルタ陸上競技部の選手及びコーチ）、ソフトボール教室（講師：東海理化女子ソフトボール部）、スポーツチャンバラ教室（講師：原科太一さん）、3競技の教室を実施した。
						計画どおりできたと評価する。
					継続	トップレベルの選手を講師とする陸上教室、ソフトボール教室、公募による3競技の教室を実施する。
4	パブリックビューイングの開設	豊川市に縁のある選手やチームが世界規模・全国規模の大会に出場する際に、大型映像投影装置（ビジョン）を使って市民が一丸となって応援する。	スポーツ課	平成28年度 （平成22年度）	継続	イオンモール豊川のセントラルパークにてパブリックビューイングを開催した。 （令和6年12月22日：全国高等学校駅伝競走大会に出場する豊川高等学校男子駅伝部及び女子駅伝部を応援）
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	豊川市に縁のある選手やチームが世界規模・全国規模の大会に出場する際に、大型ビジョンを使ってパブリックビューイングを実施する。
5	スポーツイベントの開催支援 【旧（R2変更）：各種スポーツ大会の誘致・開催】	陸上競技場をはじめ市内スポーツ施設を活かし、スポーツイベントの開催を支援することで元気な豊川市を発信していく。	スポーツ課	平成28年度 （昭和60年度）	継続	・豊川リレーマラソン、トヨカワシティマラソン大会を開催し、多くの参加者（豊川リレーマラソン3,300人、トヨカワシティマラソン大会1,999人）を迎え実施することができた。 ・市制施行80周年記念事業として、ゲストには特に著名な方（リレー：寺川綾さん、シティ：千葉真子さん）を招聘した。
						昨年より参加者を増やすことができ、計画どおり実施できた。
					継続	著名なゲストランナーを招聘するなどして、盛り上がるイベントを開催する。

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況 昨年度／今年度	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
6	スポーツ公園の整備	運動公園として、各種スポーツのできる公園を整備する。	公園緑地課	平成28年度 （平成16年度）	完了	各種スポーツのできる運動公園として、第1期に整備した野球場、芝生広場など1.9haに加え、第2期整備としてサッカー場、ソフトボール場及び多目的広場の5.8haの整備を実施した。 （平成30年度完了）
						計画どおり実施できたと評価する。
					―	―
7	陸上競技場（第3種公認競技場）の有効活用	レベルの高い競技にも対応できるよう改修した陸上競技場を多くの方に使ってもらえるよう施設運営を行う。	スポーツ課	平成28年度 （平成24年度）	継続	第3種公認競技場として公認を（～令和8年度まで）継続し、利用環境の維持を図った。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	第3種公認競技場として公認を（～令和8年度まで）継続し、スポーツ合宿や大会の受け入れなどスポーツツーリズムに適した利用環境の維持を図る。
8	総合型地域スポーツクラブの設立育成	総合型地域スポーツクラブの質的充実を図るとともに、設立の機運が醸成された際には設立を支援する。	スポーツ課	平成28年度 （平成16年度）	継続	市内3地区（音羽、一宮、小坂井）の総合型地域スポーツクラブに対して、活動経費に対する補助金を交付するとともに、会員確保など、活動支援を行った。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	引き続き市内3地区（音羽、一宮、小坂井）の総合型地域スポーツクラブに対して、活動経費に対する補助金の交付、会員確保など活動支援を図る。
9	スポーツ・文化活動等合宿支援事業の実施 【旧（R5変更）：スポーツ合宿支援事業の実施】	スポーツ及び文化活動などの合宿を行う団体への支援を行うことにより、地域経済の活性化や交流人口の拡大を図る。	商工観光課	令和元年度	継続	スポーツや文化活動の合宿受け入れのため市内の宿泊施設などの情報発信と合宿の宿泊費用の一部を助成（70団体、2,793,000円）した。
						シティセールスにおいて知識と経験に精通する豊川市観光協会に業務委託し、多方面にPR活動を実施することができた。助成に関しては、令和4年度の50団体を上回る申請があった。
					継続	スポーツや文化活動の合宿受け入れのため、市内の宿泊施設などの情報発信と合宿の宿泊費用の支援を継続して実施する。
10	都市対抗野球大会へ出場する豊川市代表チームへの支援	豊川市代表として都市対抗野球大会へ出場するチームを支援することにより、元気な豊川市を発信する。	スポーツ課	令和5年度	継続	・試合情報などをSNSで発信するなど市内外に広く発信した。 ・2年連続本大会へ出場した東海理化硬式野球部と協力し、市民応援バスツアーを開催した。 ・本大会出場に際し、試合会場で自治体PRブースを設けたほか、会場ビジョンで放映される自治体PR動画を作成した。 ・本大会出場に際し、市内3か所に懸垂幕の掲示やSNS発信、市役所1階ロビーにおいて出陣式を開催し「元気な豊川市」を市内外に広く発信した。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	・都市対抗野球大会へ出場するチームと協力し、「見るスポーツ」の提供を行う。 ・本大会出場時、試合会場で自治体PRブースを設けるほか、会場ビジョンで放映される自治体PR動画を作成する。 ・本大会出場時、市役所1階ロビーにおいて出陣式を開催するなどし豊川市代表チームを支援する。
11	豊川市スポーツ協会記念式典	豊川市スポーツ協会60周年を記念した事業を開催する。（市制施行80周年記念事業）	スポーツ協会 （スポーツ課）	令和5年度	完了	令和6年3月9日（土）にスポーツ協会60周年記念事業を開催（参加者約450名）し、記念講演として前日本女子バレーボール監督の中田久美さんを招いた。
						計画どおり実施できたと評価する。（令和5年度完了）
					―	―

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
					昨年度	
					今年度	
12	オーエスジードリームコート豊川（豊川公園庭球場）オープン記念事業の開催	オーエスジードリームコート豊川（豊川公園庭球場）の開設を記念し、イベントを開催する。	スポーツ課	令和5年度	完了	令和5年5月28日（日）に元プロテニスプレーヤーの杉山愛さんを招き、テニス教室及びトークショー実施し、約110名の参加があった。
						計画どおり実施できたと評価する。（令和5年度完了）
					―	―
13	宝くじスポーツフェアドリームベースボールの開催	タイトルホルダーなどの著名な元プロ野球選手による親善試合、野球教室を開催する。	スポーツ課	令和5年度	完了	元プロ野球選手20名を招き、令和5年11月4日（土）～5日（日）にかけて少年少女ふれあい野球教室、豊川市選抜チームとの親善試合を実施し、約1,740名の参加があった。
						計画どおり実施できたと評価する。（令和5年度完了）
					―	―

③祭り・イベントのショウアップ

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
					昨年度	
					今年度	
1	市民まつり（おいでん祭、輝まつり）の充実【旧（R6変更）：市民まつり（おいでん祭、手筒まつり）の充実】	三河弁の「おいでん」を名称に取り入れた親しみやすい「おいでん祭」や、東三河地方に古くから伝わる手筒煙火を取り入れた「輝まつり」を開催し、充実させていくことでわがまちの魅力を多くの方に発信していく。	商工観光課	平成28年度 （平成元年度）	継続	・「おいでん祭」を令和6年5月25日（土）、26日（日）に開催した。 ・「輝まつり」を令和6年8月24日（土）に開催した。
						「おいでん祭」及び「輝まつり」を計画どおり実施できた。
					継続	引き続き、「おいでん祭」「輝まつり」を実施する。
2	地域のイベントへの支援	中心市街地に賑わいをもたらすイベントを商店街が自立的に開催できるように継続的に支援する。	都市計画課	平成28年度	継続	・中心市街地商業等活性化推進事業を通した支援や企画、運営面でのサポートを行った。 豊川地区：本町ナイト、白狐祭、ほいとも祭 諏訪地区：おいでん横丁、すわまちリアルすごろく、あきみせかつどう、すわまちマーケット ・商店街主催イベントとして自立発展させるため、官公庁への申請・届出の事務手続きに限定して支援を行った。
						官公庁への申請・届出の事務手続きに限定した支援を実施し、企画、運営面などで主催者に助言するなど、自立を促す支援を実行できたと評価する。
					継続	・中心市街地商業等活性化推進事業を通した支援や企画、運営面でのサポートを行う。 豊川地区：本町ナイト、白狐祭、ほいとも祭 諏訪地区：おいでん横丁、すわまちリアルすごろく、あきみせかつどう、すわまちマーケット ・商店街主催イベントとして自立発展させるため、官公庁への申請・届出の事務手続きなどの支援を行う。
3	地域の祭りの情報発信	祭礼が豊富なわがまちの特長を活かすため、開催情報をタイムリーに発信し、来訪者数の増加につなげる。	商工観光課	平成28年度	継続	市内の神社仏閣祭礼の日限定の「御祭印」（デジタル）を「為当稲荷神社花の撓大祭」、「菟足神社風まつり」、「豊川稲荷春季大祭」、「豊川稲荷秋季大祭」で実施し、来訪者の増加を図った。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	引き続き御朱印パンフレットや祭礼日限定の「御祭印」（デジタル）を作成し、来訪者の増加を図る。

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況（昨年度／今年度）	令和6年度実施内容（上段）／自己評価・課題（中段）／令和7年度実施予定内容（下段）
4	食品製造企業と連携したイベント開催	地元製造企業と連携し、地域の強みであるものづくり産業を身近に感じられるイベントを開く。	商工観光課	平成28年度	継続	観光協会が主催する「マイストーリーとよかわ」において、工場見学（日本トレクス、山本製粉、加山興業）を盛り込んだ体験型プログラムを実施した。
						工場見学は、セキュリティ、現場における製品の品質、従業員及び見学者の安全の確保を図るための受入体制を企業側が整える必要があり、コストが多額となるため調整が難しい。
					継続	昨年度と同様、観光協会が主催する「マイストーリーとよかわ」において工場見学を盛り込んだ体験型プログラムを実施する。
5	NHK「民謡魂　ふるさとの唄」公開収録の実施	豊川市制施行80周年記念事業として、「民謡魂　ふるさとの唄」の公開収録を実施する。	企画政策課	令和5年度	完了	豊川市文化会館にて、令和5年4月2日（日）に同番組の公開収録を実施した。
						当日は約870名が参加し、市民とともに豊川市制施行80周年を盛り上げることができたと評価する。（令和5年度完了）
					―	―
6	おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネ！小劇場」の開催	豊川市制施行80周年記念事業として、おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネ！小劇場」を開催する。	企画政策課	令和5年度	完了	豊川市文化会館にて、令和5年12月17日（日）に同イベントを開催した。
						当日は約2,120名が参加し、市民とともに豊川市制施行80周年を盛り上げることができたと評価する。（令和5年度完了）
					―	―
7	赤塚山公園30周年記念事業の実施	開園30周年のリニューアルオープンに向けて再整備した魅力あふれる赤塚山公園や「もっと元気なとよかわ」をテーマに豊川市の魅力を発信し、赤塚山公園の賑わいを創出し続けるため市制施行80周年記念事業を実施する。	公園緑地課	令和5年度	完了	・令和5年4月1日（土）に、赤塚山公園リニューアルオープンイベントとして、日中はキッチンカーやワークショップなど100店舗以上の出店や豊川市出身のタレントによるイベントを行い、賑わいを創出した。また、夜間には豊川市青年会議所主催イベントとして、夜も楽しめる公園としての魅力を増進するイベントを開催し、官公庁への申請・届出の事務手続きの支援や負担金の交付を実施した。 ・令和5年9月2日（土）に、赤塚山公園30周年記念イベントとして、「ミライにカケル」をテーマに記念式典、乗馬体験、演奏パフォーマンスや職業体験などの子供向けの様々な体験を提供し、子供が主役となる「こどものまち」をつくりあげた。
						・赤塚山公園リニューアルオープンイベントは10,000人、赤塚山公園30周年記念イベントでは7,000人の来園があり、公園の賑わいを創出することができた。 ・両イベントはメディアや雑誌に取り上げられ、豊川市の情報を発信することができた。過去年間40万人の来園者数が、令和5年度は51万人に増加し、訪れやすい都市環境の整備に寄与することができた。
					―	市主催の記念事業（イベント）は令和5年度で完了する。今後は、赤塚山公園民間活力導入事業の民間事業者と指定管理者が赤塚山公園の利用者増加のため、賑わい創出・公園の活性化のためのイベントなどを実施する。
8	ふれあい交流会館リニューアルPR事業の実施	豊川市制施行80周年記念事業として、令和5年1月からリニューアルオープンしたふれあい交流館の来場者増加のためのPRイベントを実施する。	商工観光課	令和5年度	完了	本宮の湯リニューアルに伴うPRイベントとして、縁日をイメージしたお祭り装飾やグルメを提供する「夏湯まつり（なちゅまつり）」を令和5年9月7日（木）から9月17日（日）に実施し、延べ11,501人の参加があった。
						計画どおり実施できたと評価する。（令和5年度完了）
					―	―

④環境・自然のウェイクアップ

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況	昨年度／今年度	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
1	山、川、海の観光資源としての活用	豊かな自然環境を活かして観光客を呼び込む。	商工観光課	平成28年度	継続	昨年度	・本宮山、御津山、観音山及び宮路山のハイキングマップをウォーキングセンターなどで配布しPRした。 ・愛知県東三河総局が実施する「徳川家康公ゆかりの地を巡るジャパンエコトラック東三河デジタルスタンプラリー」に協力し、本宮山などに観光客を呼び込んだ。 ・三河湾臨海緑地やマリーナについて、ガイドマップなどで紹介した。 ・ほの国東三河観光ビューローが作成するパンフレットに市内のキャンプ場やBBQ場を紹介した。
							既存の山、川、海の観光資源を着地型観光の素材として活用していくような新たな事業展開が必要である。
					継続	今年度	・愛知県東三河総局が実施するジャパンエコトラックに引き続き協力し、本宮山などに観光客を呼び込む。 ・観光客を呼び込むため、本宮山、宮路山など観光地の適切な管理を図っていく。
2	河川と三河湾の資源活用	本市の河川や三河湾などの水辺空間を活用し、水と親しむ機会を創出する取り組みを実施する。	商工観光課	令和4年度	継続	昨年度	観光協会及び会員企業とコラボし、令和6年10月13日（日）に日本列島公園周辺を会場としてハゼ釣り大会（ハゼ釣りんピック）を参加者数137名で実施した。
							参加者のキャンセル待ちが出るほどの人気な企画であり、計画どおり実施できたと評価する。
					継続	今年度	引き続き、ハゼ釣り大会（ハゼ釣りんピック）を令和7年10月12日（日）に日本列島公園周辺を会場として、募集人数を120名として開催する。
3	桜並木の育成保存	佐奈川、音羽川及び西古瀬川などの川岸や桜トンネルを始めとする市内の桜並木について、景観保全のため市内の団体と桜並木の育成及び保存に取り組む。	道路河川管理課	平成28年度	継続	昨年度	佐奈川、音羽川、西古瀬川及び豊川公園などの桜並木において、アダプトプログラムの活動団体延べ12団体の草刈りや清掃活動を支援した。
							良好な桜並木の保存に資するアダプトプログラム活動団体を維持していく必要がある。
					継続	今年度	引き続きアダプトプログラムでの市内団体の清掃活動などの支援を通じて、桜並木の保存に取り組む。
4	巨木や名木の愛護啓発	市内の巨木や名木を調査し、愛護啓発や専門家による保全を行い、次代に引き継ぐことでわがまち豊川市の魅力を高める。	生涯学習課	平成28年度 （平成25年度）	継続	昨年度	国指定天然記念物「御油のマツ並木」について、樹勢回復を図るとともに13本補植した。
							・計画どおり実施できたと評価する。 ・市民の愛護につなげるため、巨木や名木の効果的なPRを行う必要がある。
					継続	今年度	国指定天然記念物「御油のマツ並木」について、樹勢回復を図るとともに15本補植を行う。
5	赤塚山公園の充実	県外からの来園者も多く人気を誇る赤塚山公園を、さらに親しまれる憩いの場としていく。	公園緑地課	平成30年度	継続	昨年度	・赤塚山公園の老朽化した設備（階段・園路など）について改修を行った。 ・利用者ニーズを把握するため、意識調査を実施した。 ・Instagramによる情報提供を行った。 ・赤塚山公園民間活力導入事業の民間事業者が赤塚山公園の利用者増加及び公園の活性化のために、地元事業者などと協力したイベントなどを79件実施した。
							・計画どおり実施できたと評価する。 ・開園後30年以上が経過しているため、今後も施設の設備などについて計画的な改修が必要である。 ・時代のニーズにも対応した施設整備を行うことが必要である。 ・赤塚山公園内で飲食施設販売以外に地元事業者などと協力したイベント実施により、賑わいを創出することができた。
					継続	今年度	・引き続き、赤塚山公園の老朽化した設備（園路など）について改修を行う。 ・利用者ニーズを把握するため、意識調査を実施する。 ・Instagramによる赤塚山公園に関する情報提供を行っていく。 ・赤塚山公園の利用者増加及び公園の活性化のため、赤塚山公園民間活力導入事業の民間事業者がイベントなどを実施するよう促すとともに、官公庁への申請・届出の事務手続きなどの支援が必要な場合は支援を行う。

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況 昨年度 今年度	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
6	市民協働による自然環境の保全	企業や団体などと連携し協働の仕組みづくりを検討するとともに、環境保全に関わる人材育成や団体支援を行い、豊川市の豊かな自然を守る。	環境課	平成28年度 （平成27年度）	継続	・里山保全など環境保全活動を行っている各種団体に対し、活動の実施についての相談を受けたり、行事の開催や運営などの支援を継続して行うことができた。 ・環境学習講座（14講座）を開催して豊川市の自然について学ぶ機会を市民に提供し、啓発を図った。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	・里山保全など環境保全活動を行っている各種団体に対し、活動の実施についての相談を受けたり、行事の開催や運営などの支援を継続して行う。 ・環境学習講座（15講座予定）を開催して豊川市の自然について学ぶ機会を市民に提供し、啓発を図る。
7	アダプトプログラムによる環境美化と緑化推進	市民などが道路や公園などを清掃したり、花の植え替えや植樹をしたりして、愛情を持ってまちをきれいにすることを支援する。	道路河川管理課、公園緑地課	平成28年度 （平成27年度）	継続	・アダプトプログラムの啓発・周知をホームページで活動内容を紹介し、広く周知するとともに、県の補助金を活用し、市民団体（1団体）に花の苗（ダリア、ペチュニアなど）を（1,300個）配布した。【道路河川管理課】 ・県の補助金を活用し、市民団体（16団体）に花の苗などを（7,410個）配布した。【公園緑地課】
						・計画どおり実施できたと評価する。【道路河川管理課】 ・公園や街路の樹木のほか、社寺林など市街地の民間緑地の保全も検討を進める。 ・環境美化だけでなく、緑化推進も図ることができる制度となるよう検討する必要がある。 ・県の補助金制度では、各団体の要望を十分満たせないため、市単独の予算措置が必要である。
					継続	・アダプトプログラムの啓発、ボランティアで実施している方への周知を進める。【道路河川管理課】 ・県の補助金を活用し、市民団体（16団体以上）に花の苗など配布を予定する。【公園緑地課】

⑤産業・都市基盤のグロウアップ

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況 昨年度 今年度	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
1	地産地消、６次産業化による農業振興	豊川産農作物のブランド化・普及推進により知名度を上げ、消費拡大を図ることで、地域農業を活性化させる。	農務課	平成28年度 （平成27年度）	継続	こだわり農産物を始めとした豊川産農産物について、販売促進・地産地消の推進を図るため、こだわり農産物タイアップ店を広くPRするとともに、ほいとも祭へとよかわ農業市として出展し豊川産農産物のPR活動をした。
						引き続きこだわり農産物及び取り扱う市内飲食店舗をこだわり農産物タイアップ店として認定し広く周知することで普及促進を図る。
					継続	こだわり農産物タイアップ店を増やして、豊川産農産物の販売促進・地産地消の推進を図る。とよかわ農業市やほいとも祭で豊川産農産物のPRを行う。
2	まちづくりと連動した商業振興	商店街などが知恵と工夫で賑わいを創出することを支援し、地域に根ざした商業振興を推進する。	商工観光課、都市計画課	平成28年度 （昭和55年度）	継続	・商業団体等事業費補助金（にぎわい創出事業）により、商店街などのにぎわい創出につながる事業（9件）に対し支援を行った。【商工観光課】 ・中心市街地の活性化事業について、商店街との合意形成を図りながら6件取り組んだ。【都市計画課】 ・市や中心市街地活性化推進事業による中心市街地の活性化に資する支援を5件行った。【都市計画課】
						・計画どおり実施できたと評価する。 ・商業団体などが自立して事業を行えるよう、支援をする必要がある。
					継続	・商業団体等事業費補助金（にぎわい創出事業）により、商店街などのにぎわい創出につながる事業に対し支援を行う。【商工観光課】 ・中心市街地の活性化事業について、商店街との合意形成を図りながら取り組む。【都市計画課】 ・市や中心市街地活性化推進事業による中心市街地の活性化に資する支援を行う。【都市計画課】

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況（昨年度／今年度）	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
3	企業誘致による工業振興	豊川市の魅力をアピールし優良な企業を誘致することで、自主財源の確保や雇用の創出を図り、地域を活性化させる。	企業立地推進課	平成28年度 （平成27年度）	継続	・愛知県と連携した再投資促進補助金や平成27年度に創設した御津1区第2期分譲用地企業立地支援制度や固定資産税相当額を交付する奨励金など、立地企業への優遇策を充実させ積極的に誘致活動を24回行った。 ・進出の可能性がある企業については、市長自らトップセールスを行うため直接企業訪問を行った。（3回） ・「ものづくり博2024in東三河」、「JapanRobotWeek2024」、「メッセナゴヤ2024」に出展した。
						・計画どおり実施できたと評価する。 ・企業3社の御津1区への進出が決定した。 ・愛知県企業庁と連携して分譲中の御津1区への企業誘致を進める必要がある。 ・内陸工業団地を希望する企業のニーズに対応するため、新規工業用地の開発を進めることが必要である。
					継続	引き続き愛知県と連携した補助制度や誘致施策として市の支援制度をPRするとともに、出展事業として「企業立地フェア2025」、「メッセナゴヤ2025」を予定していく。
4	大学との連携によるまちづくり	大学の知識や人材を活かして、シティセールスの効果があるまちづくりを進める。	企画政策課	平成28年度	継続	34件（うち新規7件）の事業について、大学との連携により実施した。
						地域の拠点として大学を活用するなど、時代に合った事業の展開を図っていく。
					継続	引き続き、各課所管の事業を進める中で、大学との連携を積極的に行い、事業の効果及び効率性の向上を図っていくよう周知・啓発を行う。
5	新たな豊川ブランドの創出	B-1グランプリ後の新たな観光資源になり得る名物を開発する。	商工観光課	平成28年度	継続	・観光協会のブランド認定事業との連携及び支援を行い、ブランド品の周知・PRを観光協会と連携して実施した。 ・新たに「本宮の湯」をブランド認定した。
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	・県外プロモーションイベントにて、とよかわブランドのPR販売を実施する。 ・とよかわブランドを実際に見て触れて楽しめる体験プログラムも企画・実施する。
6	公共交通機関を利用したウォーキング	平成21年度に作成したマップ「駅からはじまる物語」を活用するとともに、より使いやすいマップの作成を検討する。	商工観光課	平成28年度 （平成21年度）	継続	東西南北地区の15駅（豊川駅、豊川稲荷駅、牛久保駅、国府駅、名電赤坂駅、八幡駅、愛知御津駅、西小坂井駅、伊奈駅、小坂井駅、三河一宮駅、長山駅、江島駅、東上駅）を活用したウォーキングマップやおでかけスポットナビパンフレットを観光展などのイベントでの配布や、それらを活用した推奨観光ウォーキングイベントを開催し、PRを行った。
						おおむね計画どおり実施できたと評価する。
					継続	引き続き、推奨観光ルートウォーキングを実施する。
7	2つの高速道路インターチェンジの優位性をPR	企業誘致やイベント開催などにおいて、交通アクセスの優位性をアピールし、訪れやすいまち、住みよいまちを印象づけていく。	企業立地推進課、商工観光課	平成28年度 （平成27年度）	継続	・首都圏や関西圏で開催された県主催セミナーなど5回本市PRブースを設置し、企業用地パンフレットや豊川市で生産されたバラなどを、来場した企業などに612個配布し、また用地について問合せのあった企業に対して企業用地パンフレットを郵送し、物流ネットワーク拠点としての本市の優位性を積極的にPRした。【企業立地推進課】 ・県など主催の商談会へ観光協会と連携して参加し、セールス及びPRを7回実施した。【商工観光課】 ・観光協会のホームページにおいて、インターチェンジから観光地へのアクセスを紹介した。【商工観光課】
						・計画どおり実施できたと評価する。 ・本市においてインターチェンジを基軸とした交通アクセスの優れた新規工業用地の開発を進めることが必要である。【企業立地推進課】 ・名豊道路全通によるPRも必要である。【商工観光課】
					継続	・首都圏や関西圏で開催される県主催セミナーなどで来場した企業などに対し、物流ネットワーク拠点としての本市の優位性を積極的にPRしていく。【企業立地推進課】 ・観光PRを行う上で、名古屋、関東圏からのアクセスの良好さをアピールし、自動車での誘客も図る。また、豊川市観光協会がJAF会員にもなり、高速道路を利用される方へ多角的に周知を実施する。【商工観光課】

番号	取組名	取組概要	主管組織	取組開始年度	進捗状況	令和6年度実施内容（上段） 自己評価・課題（中段） 令和7年度実施予定内容（下段）
8	公共機能が充実した複合商業施設プリオのPR	プリオの利便性を高めるとともに、その魅力を積極的に発信し、中心市街地の賑わい創出につなげる。	子育て支援課、市民課、市民協働国際課、人権生活安全課、商工観光課、都市計画課、生涯学習課	平成28年度（市民課：平成21年度）	継続	・子育て支援センターでは、子育てに関する情報誌「つながるノートじゃん・けん・ぽん」や「こどもまんなか」ミニタオルを作成し、日本一子育てしやすいまちや「こどもまんなか」の啓発をした。【子育て支援課】 ・つどいの広場では、市内外の子育て中の親子が気軽に立ち寄れる場の提供を行った。【子育て支援課】 ・プリオ窓口センターでは、各種証明書などの発行に加えて平成24年4月から旅券の申請・交付を開始し、平成31年4月からは東三河広域連合の事務として広く地域住民の対応を担っている。【市民課】 ・とよかわボランティア・市民活動センタープリオでの市民活動の支援を1,038件（相談件数）行った。【市民協働国際課】 ・外国籍の子どもが日本語を学習するこぎつね教室を（毎週月～木曜日）実施した。【市民協働国際課】 ・プリオ市民相談室では、法律相談をはじめ10種類の相談（570件）を受け付けた。【人権生活安全課】 ・観光協会の事務所において、観光PRを随時実施した。【商工観光課】 ・中心市街地活性化推進事業などにより、地域活性化のイベント会場として催事場を活用するとともに、壁面広告事業及びネーミングライツ事業を実施し、民間企業との協働を図ることができた。【都市計画課】 ・（一社）とよかわオープンカレッジと連携し、作品展示、講座体験を行う生涯学習成果発表会を開催した。【生涯学習課】
						・親子遊び教室など各イベントでの「つながるノートじゃん・けん・ぽん」の配布や「こどもまんなか」のミニタオルの配布を通し、日本一子育てしやすいまちや「こどもまんなか」の啓発をすることができた。【子育て支援課】 ・計画どおり実施できたと評価する。【市民協働国際課、生涯学習課】 ・公共機能の利用者により商業施設の利用拡大につながったと思われるが、継続して魅力あるビルづくりを進める必要がある。 ・観光協会と連携し、プリオを絡めた観光の企画を検討する必要がある。【商工観光課】 ・事業を継続しつつ、関係機関との連携を図り事業を行う必要がある。【都市計画課】
					継続	・子育て支援センターでは、来訪者が手軽に子育て情報などを取得できるよう、引き続き令和7年度版「つながるノートじゃん・けん・ぽん」を発行したり、様々な情報提供を行っていく。【子育て支援課】 ・プリオ窓口センターでは、各種証明書などの発行に加えて、東三河広域連合旅券センター豊川窓口として地域住民の需要に対応し、旅券の申請・交付を行っていく。【市民課】 ・引き続きとよかわボランティア・市民活動センタープリオでの市民活動の支援を行う。【市民協働国際課】 ・引き続きこぎつね教室を実施する。【市民協働国際課】 ・LINE公式アカウントでのプレゼント企画や、ウォーキングイベントでのチェックポイントと設定し事務局への誘客を図り、シャワー効果を狙う。【商工観光課】 ・中心市街地活性化推進事業などにより、地域活性化のイベント会場として催事場を活用するとともに、壁面広告事業及びネーミングライツ事業を実施し、民間企業との協働を図る。【都市計画課】 ・（一社）とよかわオープンカレッジと連携し、作品展示、講座体験を行う生涯学習成果発表会を引き続き開催する。【生涯学習課】
9	中心市街地安全で安心なおもてなし空間整備	中心市街地豊川地区にポケットパークを整備して、来街者の交通安全性及び回遊性の向上を図る。	都市計画課	令和元年度	完了	豊川地区のポケットパークに接道する東三河環状線の交差点改良を実施し、来街者の交通の安全性向上を図ることができた。（令和2年度完了）
						計画どおり実施できたと評価する。
					―	―
10	豊川稲荷御開帳に向けた基盤整備	豊川稲荷における令和8年の午年開帳にあわせ、中心市街地である豊川地区を核とした地域の魅力向上や、賑わいの創出を図る。	都市計画課、市街地整備課、公園緑地課、道路河川管理課	令和5年度	継続	・関係機関との調整等をもとに、地元商店や学生らによるワークショップを4回と、関係機関等への情報共有を目的とした報告会を1回実施し、基本計画を作成した。【都市計画課】 ・豊川駅東西自由通路について、天井やエレベーターの修繕・改修工程計画の検討を実施した。【道路河川管理課】 ・利用状況調査及び聞き取り調査を行い現況を把握し、実施設計にあたっての基礎資料を作成した。【公園緑地課】 ・豊川稲荷前交差点無電柱化について、道路管理者（愛知県）との調整などを実施した。【市街地整備課】
						計画どおり実施できたと評価する。
					継続	・門前周辺について、基本計画に沿った整備を行うため、実施設計書の作成及び工事を実施し、令和8年11月の午年開帳前の竣工を目指す。【都市計画課】 ・豊川駅東西自由通路修繕などについて、令和6年度は天井の雨漏り・損傷個所などの現状調査を実施し、令和9年度にかけて、修繕・改修などを順次、計画的に進める。【道路河川管理課】 ・稲荷公園の再整備について、令和7年度は実施設計を行った後、再整備工事に着手し、令和8年11月の午年開帳前の竣工を目指す。【公園緑地課】 ・豊川稲荷前交差点無電柱化について、令和7年度は詳細設計を進め、同年度以降の着工を目指す。【市街地整備課】